

「あなたのパソコン」として使うために

セットアップ マニュアル



セットアップする

トラブルの予防と解決

再セットアップする

サービス&サポートのご案内

付録

ご購入後は「お客様登録」を ▶ P.65



パソコンのセットアップが終わったら、すぐに121wareの「お客様登録」をしましょう。

電話サポートや優待サービスなど、さまざまな特典が利用できるようになります。

困ったときは

使い方がわからなくなったときや、パソコンの調子が悪くなったときは、あわてずに次のステップで調べてみましょう。

マニュアルやインターネットで調べる ▶ P.43



まずはパソコンに添付されているマニュアルを開いてみましょう。

また、121wareのホームページでは様々なサポート情報が提供されています。インターネットが使えるときは、121wareのホームページ(121ware.com)にアクセスして調べてみましょう。

電話で相談する ▶ P.69



NECのパソコンに関する技術的な質問を電話で承ります。マニュアルやインターネットで調べてもわからないときは、専門のスタッフに電話で相談してみましょう。

訪問サポートを依頼する ▶ P.71



パソコンの設定や使い方がわからない、インターネットにつながらないなどトラブルでお困りの時、サポートスタッフがご自宅に駆けつけ、その場でサポートします。

● パソコン全国出張サービス(有料)

電話番号: 0120-993-121

受付時間: 9:00 ~ 21:00 年中無休

目次

このマニュアルの表記について	iii
----------------------	-----

【第1章】 セットアップする 1

Windowsをセットアップする	1
マウスを使えるようにする (Note Standardのみ)	12
マウスとキーボードを使えるようにする (Hybrid Fristaのみ)	17
この後の操作について	19
セットアップ後の設定	21
LAVIEアプリナビを追加する	26
お客様登録と更新プログラムの適用	27
Officeモデルをご購入いただいたお客様へ	28
パソコンを終了する	30
パソコンの電源を入れる	32
再セットアップメディアを作成する	33
回復ドライブを作成する	36
LAVIEアシストのマニュアル	38
LAVIEアプリナビ	38
パソコンのいろは (パソコン練習アプリ)	39
この後の進め方	40
ご使用時の注意	40

【第2章】 トラブルの予防と解決 41

トラブルを予防するには	41
大切なデータの控えを取っておく	42
トラブル解決への道	43
パソコンを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき	44
ウイルスの感染が疑われるとき	45
Q&A	46
パソコン起動時のトラブル	46
パソコンの様子がおかしい	49
電源/バッテリーのトラブルがおきたとき	51
使用中に画面に何も表示されなくなったとき	54
パスワードのトラブルがおきたとき	55

【第3章】 再セットアップする 57

再セットアップについて	57
再セットアップメディアを使って再セットアップする	57

再セットアップする	60
回復ドライブを使って再セットアップする	63

【第4章】 サービス&サポートのご案内 ————— 65

お客様登録のお願い	65
アプリについて問い合わせる	67
NECのサポート窓口で電話する	67
目的別問い合わせ先一覧	69
修理を申し込む	70
訪問サポート(パソコン全国出張サービス)	71
延長保証サービス	71

付録 ————— 73

アフターケアについて	73
パソコンの売却、処分、改造について	74

索引	77
----------	----

©NEC Personal Computers, Ltd. 2016

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*¹ will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*¹ does not provide maintenance service or technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law.

Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*1: NEC Personal Computers, Ltd.

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

 注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。
---	--

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。
---	---------------------------

その他の指示事項は、次のマークで表しています。

 とくに重要	してはいけないことや、必ずしていただきたいこと、とくに大切な注意を説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、人が傷害を負ったり、費用が必要になったりする可能性があります。また、作ったデータの消失、使用しているアプリの破壊、パソコンの破損の可能性もあります。
 重要	注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリの破壊、パソコンの破損の可能性もあります。
	パソコンをお使いになる際のヒントやポイントとなる説明です。
 参照	関連する情報が書かれている所を示しています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】	【 】 で囲んである文字は、キーボードのキーおよびリモコンのボタンを指します。
『 』	『 』 で囲んである文字は、このマニュアル以外のマニュアル名を指します。
光学ドライブ	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™対応)、またはDVDスーパーマルチドライブを指します。
「LAVIEアシスト」	「LAVIEアシスト」を起動し、電子マニュアルの機能を使用して、関連する情報を参照することを示します。
「LAVIEアプリナビ」	アプリを探したり起動できる「LAVIEアプリナビ」を使用して、関連する情報を参照することを示します。
BIOSセットアップ ユーティリティ	BIOSの設定をおこなう画面のことを指します。

◆このマニュアルでは、各モデル(機種)を次のような呼び方で区別しています

ご購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン、本機	このマニュアルで説明している各モデル(機種)を指します。
ブルーレイディスクドライブモデル	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™対応)を搭載しているモデルのことです。
DVDスーパーマルチドライブモデル	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブ(DVD-R/+R 2層書込み))を搭載しているモデルのことです。
ワイヤレスLANモデル	ワイヤレスLANインターフェイスを内蔵しているモデルのことです。
Windows 10モデル	Windows 10 Homeがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Windows 10 Proモデル	Windows 10 Proがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Officeモデル	Office Personal PremiumまたはOffice Home & Business Premiumが添付されているモデルのことです。
Office Personal Premiumモデル	Office Personal Premiumが添付されているモデルのことです。
Office Home & Business Premiumモデル	Office Home & Business Premiumが添付されているモデルのことです。
TVモデル	地上/BS/110度CSデジタル放送のチューナー(レコーダー)を内蔵しているモデルのことです。搭載している「SmartVision」でテレビを見ることができます。
リモコン添付モデル	リモコンが添付されているモデルのことです。
タッチパネルモデル	タッチパネルが搭載されているモデルのことです。
デスクタイプ	形状がデスクトップタイプのパソコンです。Desk All-in-one、Desk Towerがこのタイプです。
ノートタイプ	形状がノートタイプのパソコンです。Note Standard、Hybrid Fristaがこのタイプです。

◆本文中の記載について

- ・本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
- ・記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口やサービス内容、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。また、Windowsやアプリのアップデートにより、画面や手順に変更が入る場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・このマニュアルには、複数のモデルの内容が含まれているため、お使いのモデルによっては、本文中で説明している機能が搭載されていない場合があります。
- ・このマニュアルでは、特に操作に違いがない場合は、SSDが搭載されている機種でも「ハードディスク」と記載しています。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows 10	Windows 10 Home Windows 10 Pro
Office Personal Premium	Office Personal Premium プラス Office 365 サービス
Office Home & Business Premium	Office Home & Business Premium プラス Office 365 サービス
Word 2016	Microsoft Word 2016
Excel 2016	Microsoft Excel 2016
Outlook、 Outlook 2016	Microsoft Outlook 2016
PowerPoint 2016	Microsoft PowerPoint 2016
OneNote 2016	Microsoft OneNote 2016
Internet Explorer	Windows® Internet Explorer® 11
タスク バー	Windows® タスク バー
Windows Update	Windows® Update
ユーザー アカウント 制御	Windows® ユーザー アカウント制御
マカフィー リブセーフ	マカフィー® リブセーフ™

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindows 10 Home、Windows 10 Proおよび本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

商標について

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excel、Office ロゴ、OneNote、Outlook、PowerPointは、米国 Microsoft Corporation および/またはその関連会社の商標です。

インテル、Intel、Pentium、Celeron、Intel Core、McAfeeのロゴ、マカフィー、LiveSafe、リブセーフは、米国およびその他の国におけるIntel CorporationまたはMcAfeeの登録商標または商標です。

PS/2はIBM社が所有している商標です。

BluetoothワードマークとロゴはBluetooth SIG, Inc.の所有であり、NECパーソナルコンピュータ株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。

SDXC、SDHC、SD、microSDHC、microSD、ロゴはSD-3C, LLCの商標です。

Blu-ray Disc™、Blu-ray™ および BDXL™ はブルーレイディスクアソシエーションの商標です。

HDMI、High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

FontAvenueは、日本電気株式会社の登録商標です。

N-Markは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

第1章 セットアップする

Windowsをセットアップする

！重要 セットアップ中に電源を切らないでください

セットアップ中に電源を切ったり、電源コードのプラグを抜くと故障の原因になります。p.7またはp.9の画面が表示されるまでは、電源を切ったり、電源コードのプラグを抜いたりしないでください。

また、セットアップで使用しないボタン類を操作しないでください。

！重要 セットアップ中にパソコンが再起動する場合

パソコンの状態により、セットアップ中に自動的に再起動する場合があります。再起動後、表示される画面の指示にしたがい、セットアップを再開してください。

電源を入れる

- 1… 添付の『はじめにお読みください』をご覧ください、電源スイッチを押す
電源が入ると、電源ランプが点灯します。

！重要

- 電源を入れるときは、画面(タッチパネル)に触れないでください。タッチ機能の誤作動を起こすことがあります。(タッチパネルモデルのみ)
- Note Standardをお使いの場合、Bluetoothマウスが添付されているモデルでも、セットアップはNXパッドでおこなってください。添付されているBluetoothマウスはセットアップ時には使用できません。
- Hybrid Fristaをお使いの場合、セットアップはタッチパネルでおこなってください。添付されているBluetoothマウスとBluetoothキーボードは、セットアップ時には使用できません。

- 2… 「これは法的文書です」の画面(p.2)が表示されるまで待つ

「これは法的文書です」の画面が表示されたら、「セットアップする」(p.2)の手順に進みます。

電源スイッチを押してから、画面が表示されるまでに数分かかることがあります。その間、NECのロゴ(社名のマーク)が表示されたり画面が真っ暗になったりしますが、故障ではありません。画面が表示されるまで、電源を切らずにそのままお待ちください。

「[Press F2 to Enter BIOS Setup]または「[Press Volume <-> to Enter BIOS Setup]」(Hybrid Fristaの場合のみ)と表示されたとき

 参照 「セットアップの画面が表示されないときは」(p.9)

液晶ディスプレイの黒点や

常時点灯する赤、青、緑の点(ドット抜け)について

液晶ディスプレイの一部に生じるドット抜けは液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。詳しくは付録の「液晶ディスプレイのドット抜けについて」(p.74)をご覧ください。

セットアップする

重要 Hybrid Fristaの場合

Hybrid Fristaをお使いの場合、セットアップ時に文字を入力するには入力欄をタップするか、画面左下の  (コンピューターの簡単操作) をタップし「スクリーンキーボード」をタップして、画面上にキーボードを表示してください。表示されたキーボードで入力欄が見えない場合は、キーボードをドラッグするか、スクリーンキーボードの「上へ表示」または「下へ表示」をタップして、入力欄が見えるようにしてください。

重要 インターネットへ接続する準備は済んでいますか？

セットアップをおこなうにはインターネットへ接続する必要があります。接続の準備が済んでいない場合は、『はじめにお読みください』の「インターネットへ接続する準備」を読んで接続の準備をしてください。

重要 マウスカースルが表示されない場合

セットアップ中にNXパッドやマウスを動かしてもマウスカースルが表示されない場合は、本体の電源スイッチを軽く押して、画面が表示されなくなったら、再度電源スイッチを押してください。

1 …… ライセンス条項をご確認のうえ、「承諾する」をタップ、またはクリックする



画面はモデルによって異なります。

2 …… 用意したワイヤレスLANのネットワーク名(SSID)を選択する

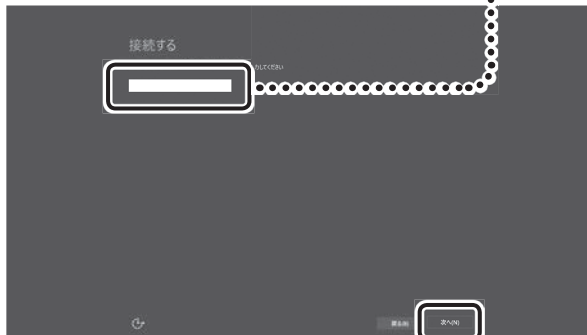
重要

- 有線LANで接続する場合、「ネットワーク」が「接続済み」になっていることを確認して「次へ」をタップ、またはクリックし、手順5に進んでください。
 - 有線LANで接続していて、この画面が表示されない場合は、手順5に進んでください。
 - Desk Towerの場合、この画面は表示されません。手順5に進んでください。
 - この画面が表示されない場合は、手順5に進んでください。セットアップ後にネットワークの設定をおこなってください(p.21)。
 - 設定がよくわからない場合は、「この手順をスキップする」をタップ、またはクリックし、手順5に進んでください。
- 「この手順をスキップする」が表示されていない場合は、「接続する」の画面に表示されている任意のネットワーク名を選択し、手順3の画面が表示されたら、「戻る」をタップまたは、クリックしてください。



3

用意したワイヤレスLANの
ネットワーク セキュリティ
キーを入力する



4

「次へ」をタップ、または
クリックする

！重要 Hybrid Fristaの場合

Hybrid Fristaをお使いの場合、文字を入力するには入力欄をタップするか、画面左下の「コンピューターの簡単操作」をタップし「スクリーンキーボード」をタップして「スクリーンキーボード」を表示してください。表示されたキーボードで入力欄が見えない場合は、キーボードをドラッグするか、スクリーンキーボードの「上へ表示」または「下へ表示」をタップして、入力欄が見えるようにしてください。

！重要 半角英数字を入力するときは

半角英数字を入力する場合、キーボードが使える場合は【半角/全角 漢字】を押します。タッチパネルモデルで画面のキーボードから入力する場合は、入力モード(タッチ キーボードのスペースキー左横にあるアイコン)をタップします。表示が「あ」から「A」に変われば半角英数字を入力できます。「コンピューターの簡単操作」から表示したキーボードの場合は、キーボード左上にある【半/全】をタップすると半角英数字に切り替えることができます。

ネットワーク セキュリティ キーについて

ここで入力するネットワーク セキュリティ キーは、「セキュリティキー」「暗号化キー」「暗号キー」「ネットワークキー」「WEPキー」「WPAキー」などと呼ばれている場合があります。

5

「簡単設定を使う」をタップ、.....
またはクリックする

！重要

インターネットに接続している場合、NECのロゴ(社名のマーク)が表示されたり、画面が真っ暗になったり場合がありますが、継続してセットアップの画面が表示されますので、電源を切らずにそのままお待ちください。

また、お使いのモデルによっては更新プログラムのダウンロード、インストール処理が始まる場合があります(「重要な更新プログラムを取得しています」等のメッセージが表示されます)。

更新プログラムのダウンロード、インストールには時間がかかる場合がありますが、電源を切らずにそのままお待ちください。



6

…「作成しましょう!」をタップ、
またはクリックする

! 重要 「このPC用のアカウントの作成」の画面
が表示された場合

「インターネットに接続しないでセットアップする」
(p.8)へ進んでください。

! 重要 「このPCはだれが所有していますか?」
の画面が表示された場合

画面の指示にしたがってください。

! 重要 Microsoft アカウントをすでにお持ち……
の場合は

Microsoft アカウントをすでにお持ちの場合は画面の
案内に沿って進めてください。Windows Live IDをお
持ちの場合は、Microsoft アカウントとして使えます。

次の項目を入力します。

入力が完了したら「サインイン」をタップ、またはクリックし、手順16に進みます。

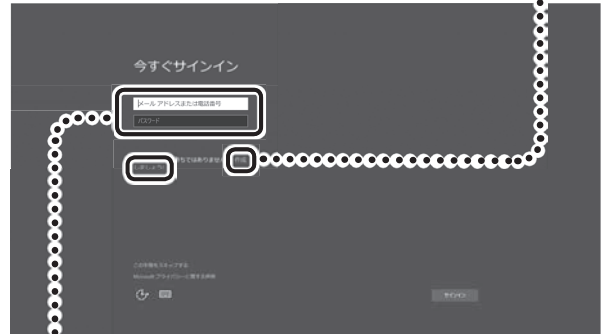
- メールアドレス
- パスワード(Microsoft アカウントで使用しているパスワード)

! 重要 「Microsoft Office」をご利用になる場合は

パソコンのセットアップ後、「Microsoft Office」をご利用になる際に、Microsoft アカウントが必要になります。
Microsoft アカウントをお持ちでない場合は、ここで作成しておくことをおすすめします。

! 重要 Microsoft アカウントをここで登録しないときは

「この手順をスキップする」をタップ、またはクリックして「インターネットに接続しないでセットアップする」(p.8)
へ進んでください。



7

…「新しいメール アドレスを取得」を
タップ、またはクリックする



8

名前を入力する

! 重要

入力した名前はサインイン時の表示名になります。
スタートメニューで常に表示されることを考えて入
力することをおすすめします。

9

Microsoft アカウントとし
て使用する任意のメールア
ドレスを入力する

入力可能な文字は、半角英数字と.(ピリオド)、-(ハ
イフン)、_(下線)です。

10

登録するMicrosoft アカウ
ントを次の欄に書きこむ

Microsoft アカウント▼

11

パスワードを入力する

ここでは、Microsoft アカウント用のパスワードを新しく
入力します。半角16文字まで入力可能です。大文字、小文字、
数字、記号を組み合わせてください。

12

「次へ」をタップ、または
クリックする



13・・・セキュリティ情報を入力する・・・

！重要 セキュリティ情報とは

パソコンを安全に保つためや、パスワードを忘れてしまったときなどのために、次の個人情報を入力する必要があります。

- 電話番号
- 連絡用のメールアドレス

電話番号について

- ・ 携帯電話の電話番号を入力する際は、先頭の0を省略してください。
- ・ -(ハイフン)は省いて入力してください。

連絡用のメールアドレスについて

すでにお持ちのメールアドレスがあればそれを入力します。



14・・・「次へ」をタップ、または・・・ クリックする

15・・・「次へ」をタップ、または・・・ クリックする

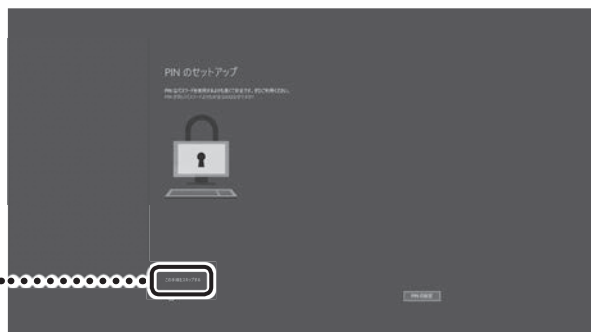


16・・・「この手順をスキップ する」をタップ、または はクリックする

初回セットアップ後にPINの設定をする場合は「 (スタート) - 「設定」の「アカウント」 - 「サインイン オプション」からおこなってください。

！重要

- Windows Helloの画面が表示された場合は、「今は必要ありません」をタップ、またはクリックしてください。
- お客様アカウントの保護についての画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって操作してください。



17... 「次へ」をタップ、または クリックする

この画面が表示されない場合は
手順18に進んでください。



18... 「Cortana を使う」をタップ、 またはクリックする



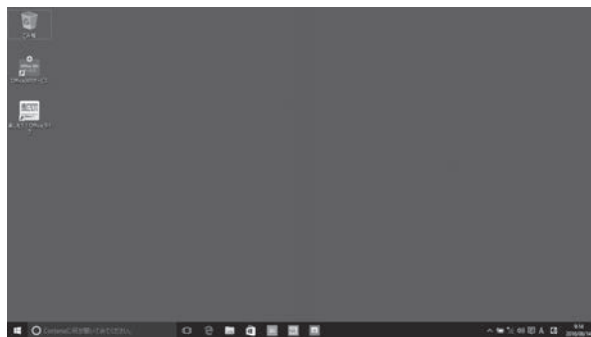
19... 設定や使用許諾の内容を 確認し、「次へ」をタップ、 またはクリックする

「マカフィー® リブセーフ™」の ユーザー登録

Microsoft アカウントで取得した
メールアドレスで、マカフィー リ
ブセーフのユーザー登録をおこな
うことができます。ここで入力せ
ずに、後から登録することもでき
ます。



デスクトップが表示されたら、
Windowsのセットアップは完了
です。
画面が表示されるまでしばらく
お待ちください。



画面はモデルによって異なります。

Note StandardのBluetoothマウスが添付されたモデルをお使いの場合、「マウスを使えるようにする (Note Standardのみ)」(p.12)に進んでください。

Hybrid Fristaをお使いの場合、「マウスとキーボードを使えるようにする (Hybrid Fristaのみ)」(p.17)に進んでください。

インターネットに接続しないでセットアップする

インターネットに接続できない場合や、Microsoft アカウントを使用しないでセットアップを進めた場合、「セットアップする」の手順6(p.4)で次の「このPC用のアカウントの作成」の画面が表示されます。

Hybrid Fristaをお使いの場合、文字の入力はタッチパネルでおこなってください。添付されているBluetoothマウスとBluetoothキーボードは、セットアップ時には使用できません。

1・・・ 半角英数字(a～z、A～Z、0～9)で ユーザー名を入力する

入力してはいけない文字列

次の文字列は、パソコンのシステムで使われているため、入力しないでください。

CON、PRN、AUX、CLOCK \$、NUL、COM1～COM9、LPT1～LPT9、NONE

2・・・ 入力したユーザー名を次の 欄に書きこむ

ユーザー名▼

ユーザー名は必ず控えてください

セットアップ作業をやりなおす(再セットアップする)など、パソコンのトラブルを解決する際に必要になる場合があります。

3・・・ この欄をタップ、またはク リックして、キーボードで パスワードを入力する

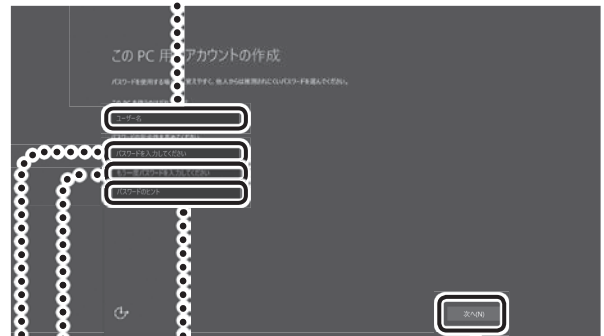
半角127文字まで入力可能です。大文字、小文字、数字、記号を組み合わせてください。

4・・・ この欄をタップ、またはク リックして、手順3で入力 したパスワードと同じもの をもう一度入力する

5・・・ パスワードのヒントを入力する

パスワードを忘れた場合に思い出すためのキーワードを入力します(例:ペットの名前)。

6・・・ 「次へ」をタップ、または クリックする



7

設定や使用許諾の内容を確認し、「次へ」をタップ、またはクリックする



! 重要

この画面の前に、Windows Helloの画面が表示された場合は、「今は必要ありません」をタップ、またはクリックしてください。

マカフィー リブセーフのユーザー登録

メールアドレスをお持ちの場合は、メールアドレスを入力すると、マカフィー リブセーフのユーザー登録をおこなうことができます。ここで入力せずに、後から登録することもできます。

デスクトップが表示されたら、Windowsのセットアップは完了です。
画面が表示されるまでしばらくお待ちください。



画面はモデルによって異なります。

Note StandardのBluetoothマウスが添付されたモデルをお使いの場合、「マウスを使えるようにする (Note Standardのみ)」(p.12)に進んでください。

Hybrid Fristaをお使いの場合、「マウスとキーボードを使えるようにする (Hybrid Fristaのみ)」(p.17)に進んでください。

セットアップする

セットアップの画面が表示されないときは

はじめて本機の電源を入れたときに、「Press F2 to Enter BIOS Setup」または「Press Volume <-> to Enter BIOS Setup」(Hybrid Fristaの場合のみ)と表示された場合は、次の手順にしたがってください。

項目の移動や設定値の変更については

BIOSセットアップユーティリティの画面の右欄に、記載されています。

●Desk All-in-one、Note Standardの場合

1

【F2】を押す

BIOS(バイオス)セットアップユーティリティが表示されます。

2

時間の項目に移動し、時間(24時間形式)を設定して【Enter】を押す

時刻の値は数字キーでも入力できます。

3... 分、秒、年(西暦)、月、日についても、手順2と同様にそれぞれの項目に移動して値を設定する

4... [F9]を押す

5... 表示された画面で「はい」または「Yes」を選択し、[Enter]を押す
BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

6... [F10]を押す

7... 表示された画面で「はい」または「Yes」を選択し、[Enter]を押す
BIOSセットアップユーティリティが終了し、Windowsが自動的に再起動します。

この後は、「Windowsをセットアップする」の「セットアップする」(p.2)をご覧ください。作業を続けてください。

●Hybrid Fristaの場合

1... 音量ボタンの「-」を押す
BIOS(バイオス)セットアップユーティリティが表示されます。

2... 画面の右上のキーボードアイコンをタップして、画面にキーボードを表示させる

数字を入力する場合は、左下の「123」をタップすると入力できます。もう一度タップすると元に戻ります。

3... 時間の項目に移動し、数字キーで時間(24時間形式)を設定して「Enter」または「Ent」をタップする

4... 分、秒、年(西暦)、月、日についても、手順3と同様にそれぞれの項目に移動して値を設定する

5... [F9]をタップする

6... 表示された画面で「はい」または「Yes」を選択し、「Enter」をタップする
BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

7... [F10]をタップする

8... 表示された画面で「はい」または「Yes」を選択し、「Enter」をタップする
BIOSセットアップユーティリティが終了し、Windowsが自動的に再起動します。

この後は、「Windowsをセットアップする」の「セットアップする」(p.2)をご覧ください。作業を続けてください。

●Desk Towerの場合

1

…【F2】を押す

BIOS(バイオス)セットアップユーティリティが表示されます。

「Load Previous Values?」と表示された場合は、【Esc】を押してください。

2

…【↑】【↓】で「System Time & Date」を選択し、【Enter】を押す

3

…【+】、【-】で時間(24時間形式)を設定し【Enter】を押す

時刻の値は数字キーでも入力できます。

4

…【Tab】や【↓】【↑】で項目を移動し、同様に分、秒、月、日、年(西暦)を設定する

5

…【Esc】を押す

6

…【←】【→】で「Exit」を選択する

7

…【↑】【↓】で「OS Optimized Defaults」を選択し、【Enter】を押す

8

…【↑】【↓】で「Enabled」を選択し、【Enter】を押す

9

…確認の画面が表示された場合は、【←】【→】で「Yes」を選択し、【Enter】を押す
確認の画面が表示されない場合は、手順10に進んでください。

10

…【F9】を押す

11

…表示された画面で「Yes」を選択し、【Enter】を押す
BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

12

…【F10】を押す

13

…表示された画面で「Yes」を選択し、【Enter】を押す
BIOSセットアップユーティリティが終了し、Windowsが自動的に再起動します。

この後は、「Windowsをセットアップする」の「セットアップする」(p.2)をご覧ください。作業を続けてください。

マウスを使えるようにする(Note Standardのみ)

Note Standardでは、乾電池をセットし、マウス接続設定(p.14、p.16)をおこなうことでマウスが使用できるようになります。

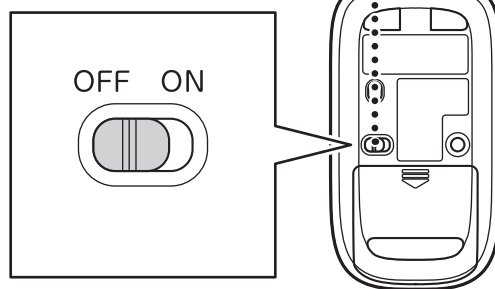
乾電池をセットした後、NS850をお使いの場合はp.16へ、それ以外の機種をお使いの場合はp.14へ進んでください。

マウスに乾電池を入れる

1

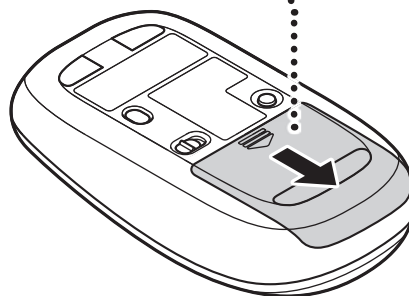
マウス底面のON/OFF
スイッチを「OFF」にする

マウス底面のON/OFFスイッチを
左にスライドさせ、「OFF」になっ
ているか確認してください。



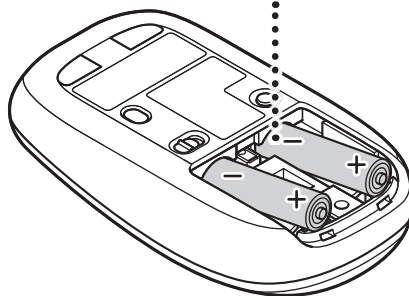
2

底面のカバーを外す



3

乾電池を入れる



単3形アルカリ乾電池またはニッケル水素充電電池をマウスの内部に向けて押し込み、後方を端子に合わせて入れてください。

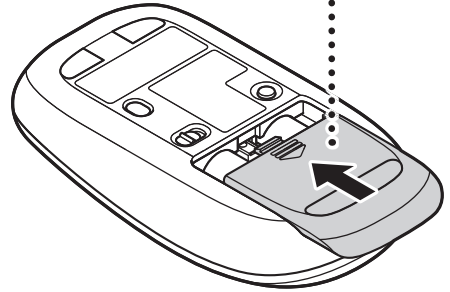
重要 乾電池について

- 乾電池の+（プラス）と-（マイナス）の向きを、電池ボックス内の表示どおりに入れてください。
- マウスの後方の端子が変形しないように乾電池を入れてください。
- マンガン乾電池、オキシライド乾電池は使用できません。
- マウスの電池寿命は、アルカリ電池で使用した場合、約10か月です（1日8時間、週5日使用された場合。なお、ご使用方法、環境条件によって異なる場合があります）。
- ご購入時に添付されている乾電池は、掲載されている寿命より短いことがあります。
- マウスを長時間使わないときは、マウス底面のON/OFFスイッチを「OFF」にしておくと、乾電池が長持ちします。

4

カバーをもとどおりはめる

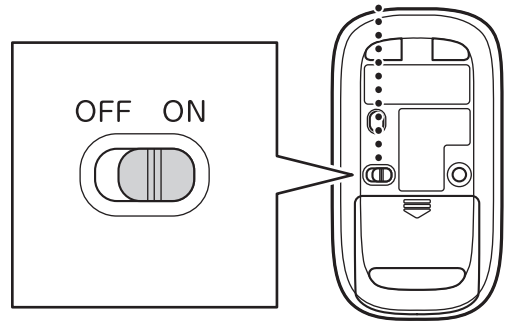
カバーのツメをマウスにはめ込み、カチッと音がするまで図の矢印の向きにスライドさせてください。



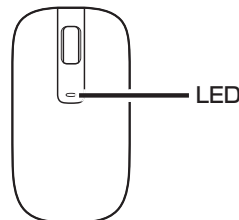
5

マウス底面のON/OFFスイッチを「ON」にする

マウス底面のON/OFFスイッチを右にスライドさせ、「ON」にしてください。スイッチを「ON」にすると、数秒間、LEDが点灯し、その後消灯します。



Bluetoothマウスの電池残量が少なくなると、LEDが点滅します。

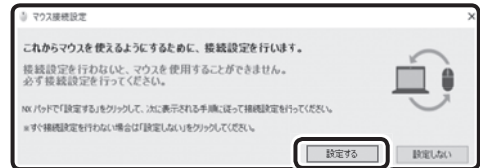


マウス接続設定をおこなう (NS750、NS700、NS550、NS350のみ)

NS750、NS700、NS550、NS350では、マウスのON/OFFスイッチを「ON」にした後、「マウス接続設定」をおこなうことでマウスが使用できます。

1・・・「マウス接続設定」が表示されていることを確認する

- ・「マウス接続設定」が表示されていない場合は、「 (スタート)」-「すべてのアプリ」-「マウス接続設定」-「マウス接続設定」をクリックするとデスクトップに再表示されます。
- ・「マウス接続設定」は、マウス接続設定が完了していない場合、パソコンを再起動すると再表示されます。



2・・・「マウス接続設定」の「設定する」をクリックする

- ・ここで「設定しない」をクリックし画面を閉じた場合、「 (スタート)」-「すべてのアプリ」-「マウス接続設定」-「マウス接続設定」をクリックすることで、あらためて設定できます。
- ・右側の接続設定をおこなう画面が表示されなかったり、表示が消えてしまった場合は「 (スタート)」-「設定」をクリックしてから「デバイス」-「Bluetooth」をクリックすることでデスクトップに表示できます。



接続設定の説明が表示されます。

接続設定をおこなう画面が表示されます。

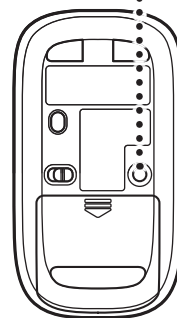
3・・・マウス底面のCONNECTボタンを2秒以上押す

マウス表面にあるLEDが点滅します。



重要

LEDが点滅してから、3分以内に作業を完了してください。



4

画面右側に「マウス」または「NEC Bluetooth Mouse」が表示されたら、「マウス」または「NEC Bluetooth Mouse」をクリックする

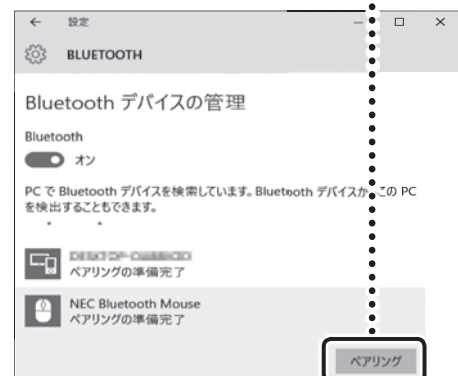
- ・「マウス」と表示されている場合、しばらくすると「NEC Bluetooth Mouse」に表示が変わります。
- ・環境によっては、複数のBluetoothデバイスが検出され、画面上に「マウス」または「NEC Bluetooth Mouse」が表示されない場合があります。その場合は、画面をスクロールし、「マウス」または「NEC Bluetooth Mouse」が表示されていないか確認してください。
- ・マウスのLEDが点滅してから3分以上たっても「マウス」または「NEC Bluetooth Mouse」が表示されない場合は、マウスの電源を入れなおして、手順3からやりなおしてください。



5

「ペアリング」をクリックする

しばらくすると「NEC Bluetooth Mouse」の下に「接続済み」と表示され、マウスが使えるようになります。
これでマウスの接続設定は完了です。



6

マウスが動作することを確認したら「閉じる」をクリックする



重要

マウス底面から、目には見えませんが、レーザーが出ています。レーザーが出ている穴の部分を見つめると、視力に障害が起こる可能性があるため見つめないように注意してください。

マウス接続設定を完了する前に、「閉じる」で画面を閉じた場合、「 (スタート)」-「すべてのアプリ」-「マウス接続設定」-「マウス接続設定」をクリックし、あらためて設定をおこなってください。

マウス接続設定(p.14)が済んでいるのにマウスが使えないときは、「 (スタート)」-「設定」をクリックしてから「デバイス」-「Bluetooth」で表示される「Bluetooth」が「オン」になっていることを確認してください。

マウス接続設定をおこなう(NS850のみ)

NS850では、マウスのON/OFFスイッチを「ON」にした後、NFCを使った接続設定をおこなうことでマウスが使用できます。

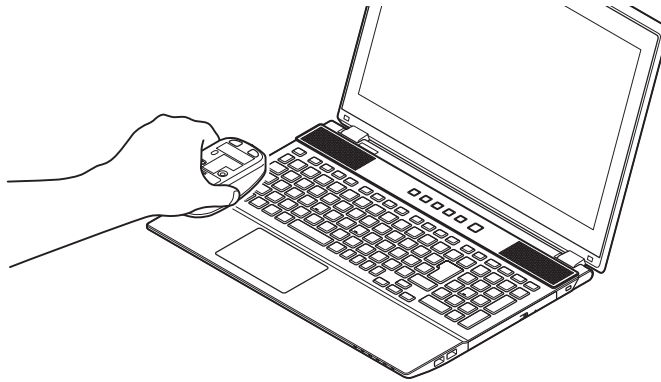
1

マウスの **N** (N-Mark) を、NXパッド左の  (近距離通信(NFC)ロゴ) 部分にタッチする

パソコンの近距離通信(NFC)ロゴ部分に、マウスのN-Markを合わせるようにタッチします。

! 重要

ぶつけたり、強く押し当てたりしないでください。



2

画面右下に表示された、「デバイスを追加しますか？」をクリックする

しばらくすると、Bluetoothペアリングが完了し、マウスが使用できるようになります。

! 重要

マウス底面から、目には見えませんが、レーザーが出ています。レーザーが出ている穴の部分を見つめると、視力に障害が起こる可能性があるので見つめないように注意してください。

設定が完了したのにマウスが使えないときは、「 (スタート)」-「設定」をクリックしてから「デバイス」-「Bluetooth」で表示される「Bluetooth」が「オン」になっていることを確認してください。

マウスとキーボードを使えるようにする(Hybrid Fristaのみ)

Hybrid Fristaでは、まずマウスの乾電池を入れ、次の接続設定をおこなうことで、キーボードとマウスが使用できるようになります。

マウスに乾電池を入れる

 参照 マウスに乾電池を入れる(p.12)

接続設定をおこなう

Hybrid Fristaでは、キーボードとマウスのON/OFFスイッチを「ON」にした後、NFCを使った接続設定をおこなうことでキーボードとマウスが使用できます。

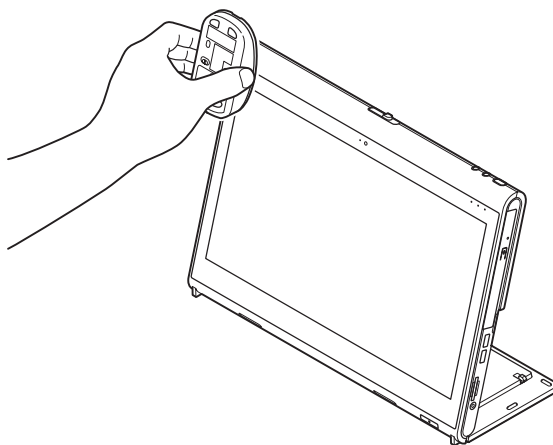
1

マウスの **N** (N-Mark)を、パソコン上部の  (近距離通信(NFC)ロゴ) 部分にタッチする

パソコンの近距離通信(NFC)ロゴ部分に、マウスのN-Markを合わせるようにタッチします。

**重要**

ぶつけたり、強く押し当てたりしないでください。



2

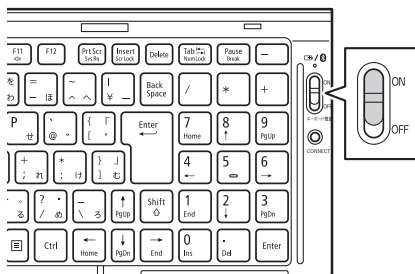
画面(タッチパネル)右下に表示された、「デバイスを追加しますか?」をタップする

しばらくすると、Bluetoothペアリングが完了し、マウスが使用できるようになります。

3

キーボードのON/OFFスイッチを「ON」にする

キーボードのON/OFFスイッチを上スライドさせ、「ON」にしてください。
スイッチを「ON」にすると、数秒間、LEDが点灯し、その後消灯します。



4

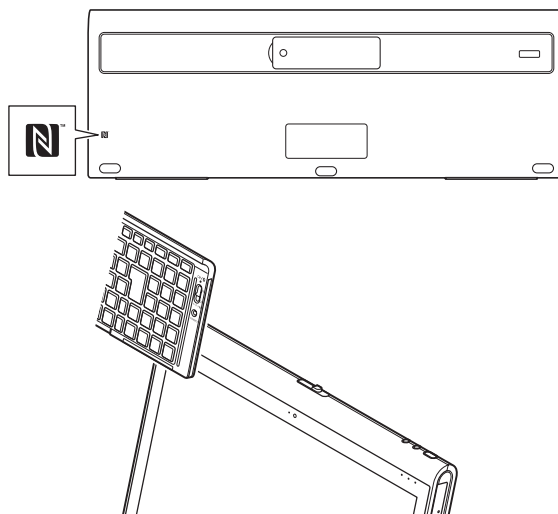
キーボード底面の **N** (N-Mark) を、パソコン上部の (近距離通信 (NFC) ログ) 部分にタッチする

パソコンの近距離通信 (NFC) ログ部分に、キーボード底面の N-Mark を合わせるようにタッチします。



重要

ぶつけたり、強く押し当てたりしないでください。



5

画面(タッチパネル)右下に表示された、「デバイスを追加しますか?」をタップ、またはクリックする

しばらくすると、Bluetoothペアリングが完了し、キーボードが使用できるようになります。

これでマウスとキーボードの接続設定は終了です。



重要

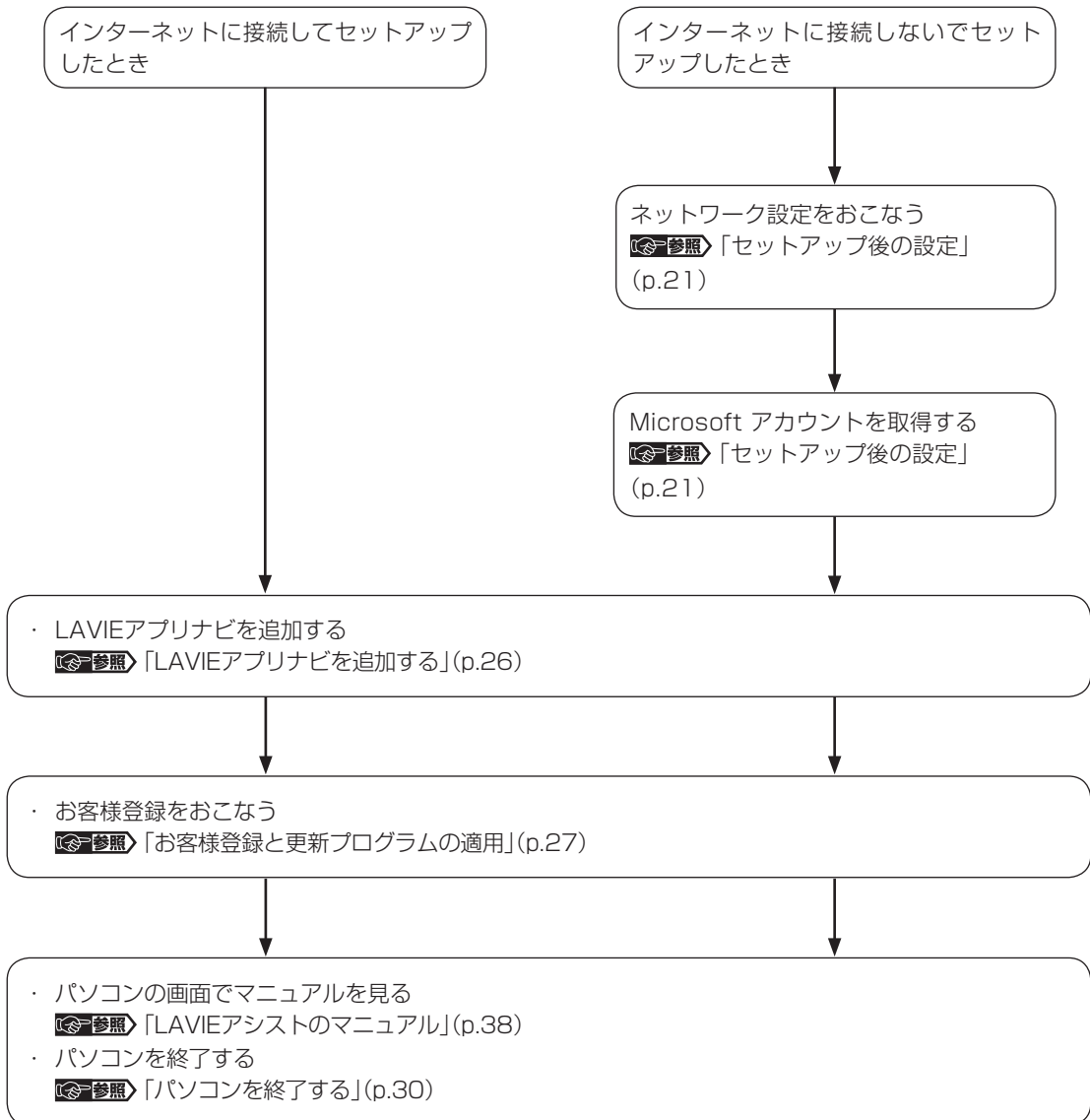
マウス底面から、目には見えませんが、レーザーが出ています。レーザーが出ている穴の部分を見つめると、視力に障害が起こる可能性があるため見つめないように注意してください。

設定が完了したのにキーボードやマウスが使えないときは、 (スタート) - 「設定」をタップしてから「デバイス」- 「Bluetooth」で表示される「Bluetooth」が「オン」になっていることを確認してください。

この後の操作について

この後おこなう設定や操作は、パソコンの状態によって異なります。

この後の操作について



！重要 再セットアップメディアを作成してください

パソコンがどうしても起動しないなどの万が一のときに備えて、購入時の状態に戻すための再セットアップメディアを作成しておくことを強くおすすめします。

【参考】「再セットアップメディアを作成する」(p.33)

ライセンス認証についてのメッセージが表示されたら

Windowsのライセンス認証についてのメッセージが表示された場合は、画面の指示にしたがってください。ライセンス認証はインターネットに接続することにより自動でおこなわれます。

ライセンス認証をおこなわないと、Windowsのライセンス認証についてのメッセージがデスクトップに表示されます。

セットアップ後の設定



ここではセットアップ後の補足説明をしています。

次のような場合、ここで記載される手順をおこなってください。

●初回セットアップ時にネットワーク設定がなかった

 **参照** 「セットアップ後にネットワーク設定をおこなう」(p.21)

●初回セットアップ時にMicrosoft アカウントをとらなかった

 **参照** 「セットアップ後にMicrosoft アカウントを取得する」(p.24)

セットアップ後にネットワーク設定をおこなう

ここでは、セットアップ後のネットワーク設定手順を説明します。

初回セットアップ時にネットワーク機器がなかった場合は、『はじめにお読みください』の「インターネットへ接続する準備」をご覧くださいになり、ネットワーク機器の準備やパソコンとの接続をおこなってください。

●有線LANで接続する場合

ネットワーク機器に添付の説明書や、プロバイダ、回線事業者の説明書などをご覧くださいになり、ネットワーク機器やパソコンの設定をおこなってください。

設定後、インターネットに接続するなどして、正常につながることを確認してください。

有線LANを使ってインターネットに接続する場合  **参照** 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「ネットワーク」-「LANについて」

●ワイヤレスLANで接続する場合

ワイヤレスLANモデルでは、次の手順でワイヤレスLANルータとパソコンをワイヤレスで接続してください。

1

●●● Note Standardの場合、機内モードランプが点灯するまで【Fn】+【F2】を押す

【Fn】+【F2】を押すごとに機内モードランプが点灯／消灯します。

機内モードランプ点灯で機内モードがオフ、機内モードランプ消灯で機内モードがオンの状態です。

機内モードとは

航空機内で使用できるように、Wi-Fi、Bluetooth(搭載モデルのみ)などのワイヤレス通信をすべてオフにするモードです。

機内モードランプについて

機内モードランプは機内モードのオン／オフと連動しています。機内モードオフで点灯、機内モードオンで消灯します。ワイヤレスデバイス(Wi-FiやBluetoothなど)のオン／オフとは連動していません。



2

… ワイヤレスLANが利用可能
であることを確かめる

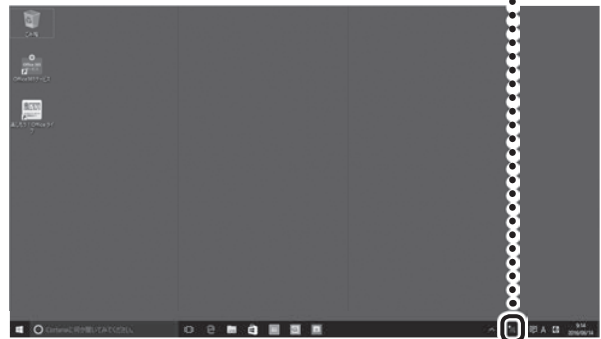


: 利用可能



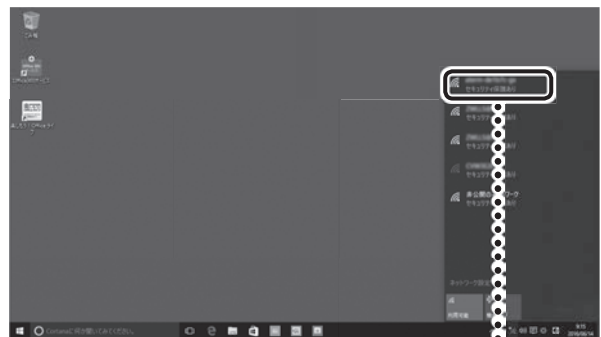
: 利用不可

利用不可となっている場合には  参照 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「ネットワーク」-「ワイヤレスLAN機能のオン／オフ」



3

… ワイヤレスLANのアイコンを
クリックする



4

… 表示されているネットワーク
名の中から接続したいネット
ワークを選択する

接続したいネットワークとは

あらかじめ用意したワイヤレスLANのネットワーク名 (SSID) のことです。

5

「自動的に接続」設定になっていることを確認する



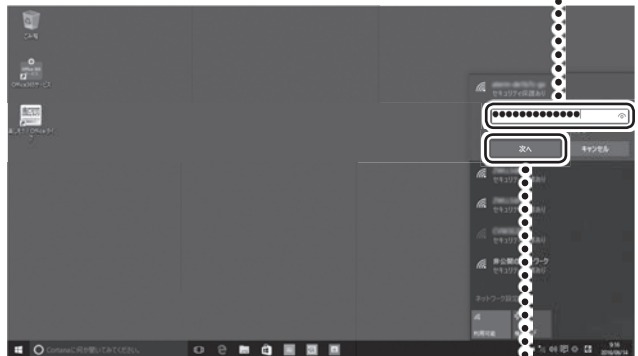
6

「接続」をクリックする

7

ネットワーク セキュリティ キーを入力する

ネットワーク セキュリティ キーについて
ここで入力するネットワーク セキュリティ
キーは、「セキュリティキー」「暗号化キー」「暗
号キー」「ネットワークキー」「WEPキー」「WPA
キー」などと呼ばれている場合があります。



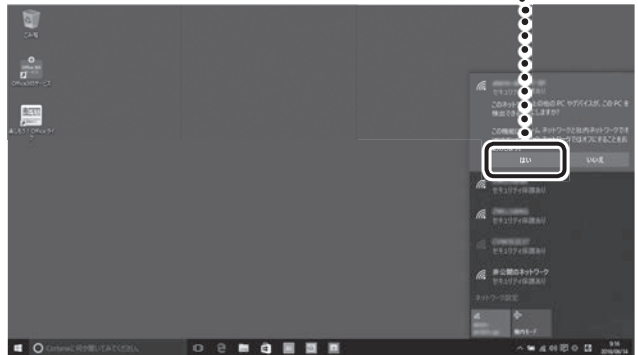
8

「次へ」をクリックする

9

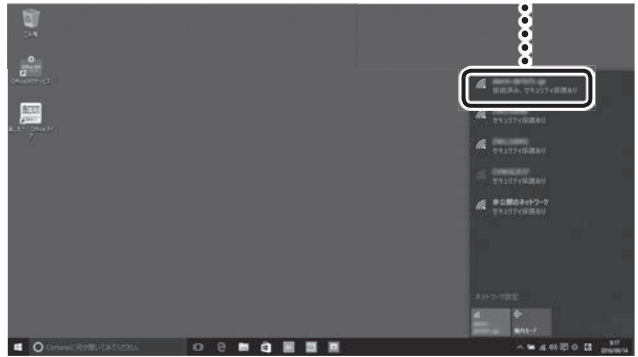
「はい」をクリックする

- ここでは「はい」を選んで先にすすみます。
外出先で公衆無線LANに接続する際など
は、必要に応じて変更してください。
- この画面が表示されない場合は、手順10に
進んでください。



10

「接続済み」と表示されていることを確認する
これでネットワーク接続は完了です。



接続が完了したら、ネットワーク機器に添付の説明書や、プロバイダ、回線事業者の説明書などをご覧ください。ネットワーク機器やパソコンの設定をおこなってください。

設定後、インターネットに接続するなどして、正常につながることを確認してください。

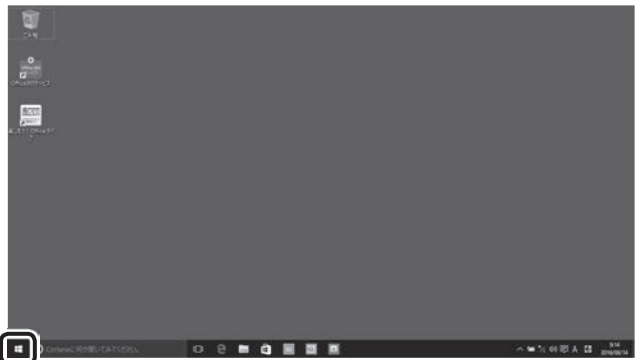
セットアップ後にMicrosoft アカウントを取得する

Microsoft アカウントを作成しなくても(ローカル アカウントのみでも)パソコンは使えますが、クラウド接続やストア利用、ファイル共有、同期などWindows 10ならではの機能や使い方が制限されてしまいます。ここでは、ローカル アカウントでサインインしている状態からマイクロソフト社の無料メールアドレスを新規に作成し、Microsoft アカウントでサインインしなおす手順を説明します。

Microsoft アカウントは、マイクロソフト社の提供する無料のメールアドレスを使うと便利です。ふだん使っているメールアドレスを使うこともできます。

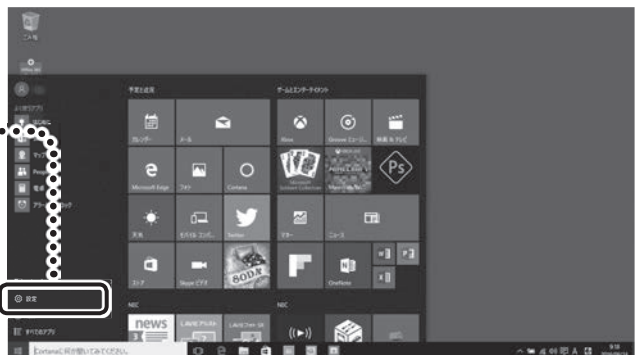
1

「 (スタート)」をクリックする



2

「設定」をクリックする



3

「アカウント」をクリックする



4

「メールとアカウント」をクリックする



5

「Microsoft アカウントでのサインインに切り替える」をクリックする



6

「セットアップする」の
手順6(p.4)から手順15
(p.6)をおこなう

表示される画面は一部異なりますが、手順は「セットアップする」の手順6(p.4)から手順15(p.6)と同じです。

7

セットアップで設定した
ローカル アカウントの
パスワードを入力する



8

「次へ」をクリックする

この後は、「セットアップする」の手順16(p.6)をおこなってください。Microsoft アカウント登録とサインインが完了します。

LAVIEアプリナビを追加する

購入時の状態ではLAVIEアプリナビはインストールされていません。「おすすめ設定」から追加してください。

1

… デスクトップに表示される「おすすめ設定」…
の「LAVIEアプリナビの追加」をクリック
する

「☐ 選択解除」が「☒ 選択中」になります。



- ・「おすすめ設定」の画面が表示されていない場合は、「 (スタート)」-「すべてのアプリ」-「おすすめ設定」-「おすすめ設定」のアイコンを右クリックし、「その他」-「管理者として実行」をクリックして起動してください。
- ・「次回以降、自動起動しない」にチェックをすると、パソコンを起動したときに「おすすめ設定」を表示しません。

2

… 「適用」をクリックする……………

「設定結果を確認してください」と表示されたら、
「この画面を閉じる」をクリックしてください。

お客様登録と更新プログラムの適用

121wareお客様登録

セットアップ完了後に表示されている「お客様登録(ログインIDの取得)」で、画面の案内にしたがってお客様登録をしてください。

直接、121ware.comのマイページ(<http://121ware.com/my/>)で登録することもできます。

お客様登録の登録方法や、登録のメリットについて  第4章の「お客様登録のお願い」(p.65)

！重要

セットアップ時に「「おすすめ設定」を有効にする」のチェックを外した場合や、セットアップ後にインターネットに接続した場合は、デスクトップに表示される「おすすめ設定」から「121wareお客様登録」を適用してください。

LAVIEアップデートについて

「LAVIEアップデート」は、パソコンを快適にお使いいただくために、NECが提供する更新プログラムをインターネット上で自動的に確認し、必要に応じてアップデートをおこなうためのサービスです。ご利用になるには、インターネット接続が必要です。

！重要

セットアップ時に「「おすすめ設定」を有効にする」のチェックを外した場合は、デスクトップに表示される「おすすめ設定」から「LAVIEアップデートの有効化」を適用してください。

「LAVIEアップデート」について  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「安心・快適に使う」-「パソコンを最新の状態にする方法」-「LAVIEアップデートを使って更新する」

Windows Updateについて

このパソコンのWindowsの状態などをチェックし、更新プログラムを無料配布するMicrosoftのサポート機能です。ご購入時の状態では、Windowsの更新プログラムの自動更新機能が有効に設定されています。インターネット経由でWindowsを最新の状態にし、ウイルスや不正アクセスに備えることができます。

パソコンを最新の状態に保つには  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「安心・快適に使う」-「パソコンを最新の状態にする方法」-「Windows Updateを使って更新する」

Officeモデルをご購入いただいたお客様へ

Word 2016やExcel 2016など「Microsoft Office」のアプリをはじめて使用するときは、「Microsoft Office」のプロダクト キーの入力が必要となります。

ここでは、Officeモデルに搭載されている「Office Home & Business Premium」または「Office Personal Premium」を「Microsoft Office」として説明しています。

！重要

Microsoft Officeのプロダクト キーの入力には、インターネットへの接続とMicrosoft アカウントが必要です。まだの場合は「セットアップ後にMicrosoft アカウントを取得する」(p.24)をご覧ください、Microsoft アカウントを取得してください。

！重要 プロダクト キーについて

プロダクト キーは、添付の「Microsoft Office」のカードに記載されていますので、カードをお手元にご用意ください。

プロダクト キーの入力について

「Microsoft Office」に含まれるアプリ(Word 2016、Excel 2016など)のいずれかひとつをはじめて起動する場合にプロダクト キーを入力します。

！重要

- 入力手順は、マイクロソフト社によるアップデートなどで変更される場合があります。その場合は、画面の手順にしたがって入力をおこなってください。

Microsoft Officeの入力手順がわからない場合は、「アプリについて問い合わせる」(p.67)をご覧ください、マイクロソフト社のサポート窓口にお問い合わせください。

- プロダクト キーを入力しない場合、初めて起動してから5日間が過ぎると、使用できる機能が制限されます。

1

「こんにちは。始める前に…」と表示された画面で「はじめに」をクリックする

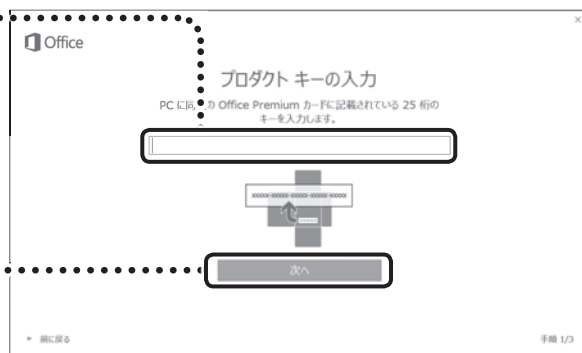
2

プロダクト キー(25文字……の英数字)を入力する

画面はモデルによって異なります。

3

「次へ」をクリックする ……………



4

…「Microsoft アカウントでサインイン」画面が表示されたら、「サインイン」をクリックする

5

…表示された画面で、Microsoft アカウントとパスワードを入力し「サインイン」をクリックする

6

…「最新情報をお知らせします」画面が表示されたら、情報を受け取るかどうかを選択し、「次へ」をクリックする

ライセンス認証がおこなわれます。しばらくすると「最初に行う設定です。」の画面が表示されます。

7

…「同意する」をクリックする

「Office 2016 へようこそ」画面が表示されます。

8

…「(Officeのアプリ名) の使用を開始」をクリックする

(Officeのアプリ名)には起動したアプリ名(Word、Excelなど)が表示されます。



重要 ライセンス条項が表示されたら

「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項」が表示された場合は、条項の内容に同意の上、画面の指示にしたがって操作を進めてください。



重要 カードは大切に保管してください

再セットアップした場合は、プロダクト キー入力も再度必要となります。「Microsoft Office」のカードは大切に保管してください。

64ビット版「Microsoft Office」の追加について

64ビット版「Microsoft Office」を使用するには、専用のWebページからダウンロードしてインストールする必要があります。

詳しくは、「Microsoft Office」に含まれる各アプリ(「Word 2016」(「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「わ行」-「Word 2016」)など)をご覧ください。

パソコンを終了する

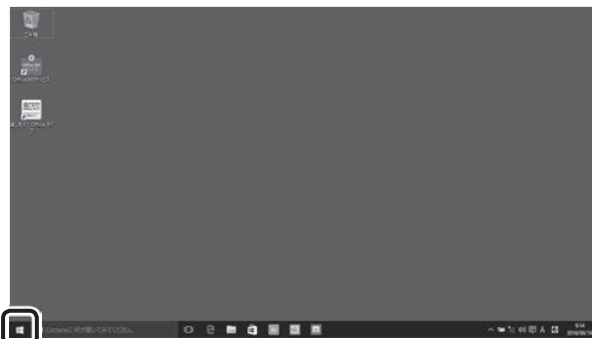


画面の操作で電源が切れないときなど緊急の場合を除き、通常は、NXパッドやマウスを使ってパソコンを終了してください。本体のスイッチやボタンでパソコンの電源を切らないでください。

パソコンの電源を切る

1

「 (スタート)」をクリックする



2

「電源」-「シャットダウン」をクリックする



画面が暗くなり、電源ランプが消灯します。これで電源が切れました。

ロック画面が表示されているときは、ロック画面をクリックしてサインインの画面を表示してから、画面右下にあるをクリックしてください。

！重要

- メモリの増設や交換などでパソコンを終了するときは、ここに記載した手順と異なる方法で電源を切る必要があります。
- Windows Update、ドライバやアプリのインストール後に再起動が必要な場合は、メッセージにしたがって「再起動」を必ず実行してください。

メモリ増設時の電源の切り方について  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「コネクタ・入出力端子と内部メモリの増設」-「内部メモリの増設」

画面からの操作で電源が切れないとき

画面の表示が動かなくなったり、操作の途中でNXパッドやマウス、キーボードが反応しなくなったりして、パソコンの電源が切れなくなってしまうことがあります。その場合、次の方法で電源を切ることができます。

❗ 重要 アクセスランプを確認してください

強制的に電源を切る場合は、内蔵ドライブアクセスランプ(□)やSDメモリーカードスロットアクセスランプ(□)を搭載しているモデルでは、ランプが点灯していないことを確認してください。また、各種メディアは取り出しておい

❗ 重要 強制終了はできるだけ避けてください

パソコン本体の電源スイッチを押し続けて強制的に電源を切ると、パソコンに負担がかかります。何度も繰り返しおこなったり、ハードディスクへアクセス中におこなうと、パソコンの故障の原因となることもあるため、この方法で電源を切るとは、できるだけ避けてください。

1

… パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続ける

2

… 電源が切れてから5秒以上待ち、もう一度電源スイッチを押す

3

… パソコンの電源が入り、Windowsが起動したら、改めて「パソコンの電源を切る」(p.30)の操作で電源を切る

パソコンの電源を入れる



いったん電源を切ってから電源を入れなおすときは、電源が切れてから5秒以上待って電源スイッチを押してください。

1… 電源スイッチを押す

！重要

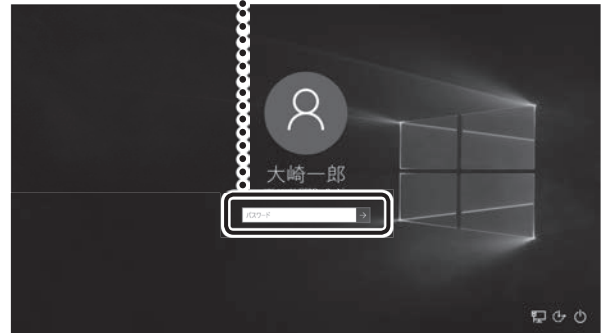
タッチパネルモデルでは、電源を入れるときに画面(タッチパネル)に触れないでください。誤作動を起こすことがあります。

電源スイッチについては、添付の『はじめにお読みください』をご覧ください。

2… ロック画面をクリックする

電源を入れ、最初に表示される写真の画面を「ロック画面」といいます。

3… パスワードを入力し、…………… 【Enter】を押す デスクトップが表示されます。



パソコンに複数のユーザーアカウントを作成したときは、この手順の前にアカウントを選択する画面が表示されることがあります。

再セットアップメディアを作成する

再セットアップメディアとは

頻繁にエラーやフリーズが発生したり、動作が極端に遅くなるなど、Windowsの状態が良くない場合にパソコンをご購入時の状態に戻すことができます。また、パソコンを初期状態に戻す場合、ハードディスク(またはSSD)内に準備されている専用のデータを用いておこないますが、次のような専用のデータが使えない場合に備えて「再セットアップメディア」を作成しておくことを強くおすすめします。

- ・ハードディスク(またはSSD)のデータを消去する場合
- ・Windowsを購入時の状態に戻す場合
- ・Windowsがまったく起動しない場合
- ・「おてがるバックアップ」で「パソコン全体」、「ディスク、またはパーティション」をバックアップしたディスクなどを利用して、ハードディスク(またはSSD)を復元する場合

再セットアップメディア作成ツールでは、購入時の状態に戻すための再セットアップメディアをDVD-RなどのディスクやUSBメモリーで作成します。万が一のときに備えて、パソコンが正常に動作しているときに、再セットアップメディアを作成しておくことを強くおすすめします。

なお、この再セットアップメディアは1部しか作成できませんので、作成後は大切に保管してください。

- ・再セットアップについて詳しくは、「再セットアップについて」(p.57)をご覧ください。
- ・再セットアップメディアを使ってできる再セットアップについては、「再セットアップメディアを使って再セットアップする」(p.57)をご覧ください。

再セットアップメディア作成後は、ハードディスク(またはSSD)に空き領域が増えます。

再セットアップメディア作成の準備

このパソコンに入っている「再セットアップメディア作成ツール」を使って、再セットアップメディアを作成します。

再セットアップメディアの作成には、ディスクの場合は2～3時間程度、USBメモリーなどの場合は20～30分程度かかります(モデルやその他の条件によって時間は異なります)。

！重要

再セットアップメディアは、ご購入時の製品構成以外では、作成できないことがあります。

未使用のディスク(DVD-RやBD-R)またはUSBメモリーを準備する

再セットアップメディアの作成には、DVD-RやBD-R、またはUSBメモリーが必要です。

●ディスクを使う際の注意

※ブルーレイディスク(BD-R)を使用できるのは、ブルーレイディスクドライブモデルのみです。

必要な枚数は、お使いのモデルによって異なります。「ディスクで再セットアップメディアを作成する」の手順2(p.35)で画面に表示される枚数を確認してください。作成にはDVD1枚につき最大約100分かかります。

- ・必ず次の容量のディスクを用意してください。
DVD-Rディスクの場合:4.7Gバイトのもの
DVD-R(2層)ディスクの場合:8.5Gバイトのもの
BD-Rディスクの場合:25Gバイトのもの
BD-R(2層)ディスクの場合:50Gバイトのもの
- ・次のディスクは使用できません。
CD-R、DVD+R、CD-RW、DVD-RW、DVD+RW、DVD-RAM、BD-RE、BD-R XL、BD-RE XL

●USBメモリーを使う際の注意

- ・USBメモリーは、容量が16～32Gバイトのものを、FAT32形式でフォーマットして使用してください。USBメモリーをFAT32形式でフォーマットするには、「121ware.com」に記載の手順(<http://121ware.com/qasearch/1007/app/servlet/relatedqa?QID=017840>)で、「ファイルシステム」の項目で「FAT32」を選択しフォーマットします。
- ・再セットアップメディアを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。

再セットアップメディアの販売について

各機種用の再セットアップメディア(共通再セットアップ用メディア)を販売しています。お買い求めの際は、PC98-NXシリーズメディアオーダーセンターのホームページをご覧ください。

<http://nx-media.ssnet.co.jp/>

市販の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

市販の周辺機器をすべて取り外してください。

作成の手順を始める前に

作成の手順を始める前に次の操作をおこなってください。

- ・インフォボードをスクリーンセーバーモードで起動しないようにする

ガジェットモード(デスクトップ上の右上にウィンドウ状態が表示されている状態)の場合、次の手順で設定を変更します。

- ① インフォボードの右下にある「 (設定)」をクリックする
- ② 「スクリーンセーバー設定」をクリックする
- ③ 「自動起動を利用する」を「オフ」にする
スクリーンセーバーモード(全画面で表示されている状態)の場合は、画面右上にある「 (設定)」をクリックして、「起動時間」をクリックするとガジェットモードの設定画面が表示されますので「自動起動を利用する」を「オフ」にしてください。

- ・スクリーンセーバーが起動しないようにする
次の手順で設定を変更します。

- ① 「 (スタート)」-「設定」をクリックする
- ② 「パーソナル設定」をクリックする

- ③ 「ロック画面」をクリックする
- ④ 「スクリーン セーバー設定」をクリックする
- ⑤ 「スクリーン セーバー」で「(なし)」を選び「OK」をクリックする

- ・省電力機能が動作しないようにする

次の手順で設定を変更します。

- ① 「 (スタート)」-「設定」をクリックする
- ② 「システム」をクリックする
- ③ 「電源とスリープ」をクリックする
- ④ 「画面」と「スリープ」で「なし」を選ぶ

- ・起動中のアプリをすべて終了する(ウイルス対策アプリなどを含む)

終了方法は、それぞれのアプリのヘルプなどをご覧ください。

- ・TVモデルでは、次の予約時間とディスク作成の時間が重ならないようにする

- 録画予約の時間
- 番組表の受信時刻

予約の確認や取り消し方法については、『テレビを楽しむ本 基本編』をご覧ください。

！重要

再セットアップメディアの作成中は、省電力状態にしたり再起動したりしないでください。また、サインアウト、ユーザーの切り換え、ロックなどの操作をしないでください。

再セットアップメディアの作成

！とくに重要

手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

！重要

- ・再セットアップメディアは、ディスクやUSBメモリーにかかわらず、1部のみ作成できます。一度作成している場合は、メッセージが表示され、再セットアップメディアを作成できません。
- ・ノートタイプの場合は、必ずACアダプタを接続しておいてください。

ディスクで再セットアップメディアを作成する

操作の前に、インターネットの通信回線との接続に使っているLANケーブルを取り外してください。

ワイヤレスLANを使っているときは、ワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

ワイヤレスLAN機能のオフについて  参照 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「ネットワーク」-「ワイヤレスLAN機能のオン/オフ」

1 「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「再セットアップメディア作成ツール」の「アプリを起動」をクリックする

！重要 追加してください

購入時の状態ではLAVIEアプリナビは追加されていません。「おすすめ設定」から追加してください。

 参照 「LAVIEアプリナビを追加する」(p.26)

2 メディアの種類を選び、必要なディスクの枚数を確認して、「次へ」をクリックする

必要な枚数は、お使いのモデルによって異なります。



ディスクの種類を選ぶと、必要な枚数がここに表示される

DVD-RやDVD-R(2層)の場合、必要なディスクの枚数が×××枚というように表示される場合があります。最初のディスクを作成した時点で必要枚数が確定します。

3 設定内容を確認して、「次へ」をクリックする

一部のディスクの書き込みに失敗した場合などは、この画面で「作成開始ディスク」を選ぶと、途中から作成するように指定することもできます。

！重要

- 「書き込み速度」は、通常は「最速」を選んでください。光学ドライブと用意したディスクの組み合わせで使用可能な最高速度で書き込みます。
- 書き込みに失敗した場合は、「書き込み速度」を「中速」または「低速」にして、再度作成してください。

4 用意したディスクをセットする

ディスクが認識されるまで10秒程度待ってから次の手順に進んでください。

5 「作成開始」をクリックする

1枚目のディスクへの書き込みが始まります。書き込みにはしばらく時間がかかります。そのままお待ちください。

書き込みが完了すると、自動的にディスクが排出され、1枚目のディスクが作成されたことを知らせるメッセージが表示されます。

6 「OK」をクリックする

7 ディスクを取り出し、ディスクの種類と何枚目のディスクかわかるように記入する (例:再セットアップディスク 1枚目)

複数枚作成される場合、続けて、次のディスクをセットしてください。最後のディスクへの書き込みが終わるまで、同じ操作を繰り返します。

「再セットアップディスクを作成しました。」と表示されたら、「作成完了」をクリックしてください。

！重要

- 作成した再セットアップディスクは、紛失・破損しないように大切に保管してください。
- 再セットアップメディアを作成したあとは、「再セットアップメディア作成の準備」で変更した設定を元に戻し、停止したアプリを起動しなおしてください。特にウイルス対策アプリは、必ず起動してください。インフォボードのスクリーンセーバー設定を元に戻すには、インフォボードの右下にある「 (設定)」をクリックし、「スクリーンセーバー設定」の「自動起動を利用する」を「オン」にしてください。

USBメモリーで再セットアップメディアを作成する

操作の前に、インターネットの通信回線との接続に使っているLANケーブルを取り外してください。ワイヤレスLANを使っているときは、ワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

ワイヤレスLAN機能のオフについて  参照 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「ネットワーク」-「ワイヤレスLAN機能のオン/オフ」

- 1** 「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「再セットアップメディア作成ツール」の「アプリを起動」をクリックする

！重要 追加してください

購入時の状態ではLAVIEアプリナビは追加されていません。「おすすめ設定」から追加してください。

 「LAVIEアプリナビを追加する」(p.26)

- 2** 「USBメモリー」を選んで「次へ」をクリックする

再セットアップメディアの作成に必要なUSBメモリーの容量が表示されます。

- 3** USBメモリーをセットする

！重要

- 再セットアップメディアを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。
- USBメモリーの中には、実際に使用できる容量が表示サイズ以下場合があります。この場合は、再セットアップメディアを作成することはできません。

- 4** 表示されたメッセージを確認して、「作成開始」をクリックする

この後は画面の指示にしたがって操作してください。作成が完了した旨のメッセージが表示されたら、「作成完了」をクリックしてください。

作成が完了したら、USBメモリーを取り外します。

！重要

- 作成した再セットアップメディアは、紛失・破損しないように大切に保管してください。
- 再セットアップメディアを作成したあとは、「再セットアップメディア作成の準備」で変更した設定を元に戻し、停止したアプリを起動しなおしてください。特にウイルス対策アプリは、必ず起動してください。インフォボードのスクリーンセーバー設定を元に戻すには、インフォボードの右下にある「 (設定)」をクリックし、「スクリーンセーバー設定」の「自動起動を利用する」を「オン」にしてください。

回復ドライブを作成する

回復ドライブとは

パソコンを初期状態に戻す場合、通常はハードディスク(またはSSD)内に準備されている専用のデータを使っておこなえますが、専用のデータが破損して使用できなくなった場合でも、「回復ドライブ」を作成しておけばパソコンを初期状態に戻すことができます。

また、NECでは「再セットアップメディア」の作成をおすすめしていますが、「再セットアップメディア」は1部しか作成できないため、紛失などに備えて、「回復ドライブ」を作成する方法があります。

回復ドライブは、USBメモリーに作成します。

回復ドライブ作成の準備

回復ドライブの作成には、10～30分程度かかります(モデルやその他の条件によって時間は異なります)。

！重要

回復ドライブは、ご購入時の製品構成以外では、作成できないことがあります。

USBメモリーを準備する

- ・ 回復ドライブの作成には、USBメモリーが必要です。USBメモリーは、容量が16～32Gバイトのものを、FAT32形式でフォーマットして使用してください。USBメモリーをFAT32形式でフォーマットするには、「121ware.com」に記載の手順(<http://121ware.com/qasearch/1007/app/servlet/relatedqa?QID=017840>)で、「ファイルシステム」の項目で「FAT32」を選択しフォーマットします。
- ・ 回復ドライブを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。

市販の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

市販の周辺機器をすべて取り外してください。

作成の手順を始める前に

作成の手順を始める前に、「再セットアップメディアを作成する」の「再セットアップメディア作成の準備」-「作成の手順を始める前に」(p.34)の操作をおこなってください。

！重要

回復ドライブの作成中は、省電力状態にしたり再起動したりしないでください。また、サインアウト、ユーザーの切り換え、ロックなどの操作をしないでください。

回復ドライブの作成

！とくに重要

- 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

回復ドライブを作成する

ワイヤレスLANを使っているときは、操作の前にワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

ワイヤレスLAN機能のオフについて 「LAVIE アシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「ネットワーク」-「ワイヤレスLAN機能のオン/オフ」

1 「 (スタート)」を右クリックする

2 「コントロール パネル」をクリックする

3 「システムとセキュリティ」をクリックする

4 「セキュリティとメンテナンス」をクリックする

5 「回復」をクリックする

6 「回復ドライブの作成」をクリックする

7 「システム ファイルを回復ドライブにバックアップします。」にチェックがついていることを確認して「次へ」をクリックする

8 「USB フラッシュ ドライブの接続」と表示されたら、USBメモリーをパソコンにセットする

！重要

写真や動画に関するアプリ、「自動再生」画面、「ディスクの書き込み」画面などが表示された場合は、アプリを終了したり、「自動再生」画面や「ディスクの書き込み」画面を閉じてください。

！重要

- 回復ドライブを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。
- 回復ドライブを作成する際は、実際に利用可能な容量が、画面に表示された容量以上のUSBメモリーが必要です。USBメモリーの中には、実際に使用できる容量が表示サイズ以下場合があります。この場合は、回復ドライブを作成することはできません。

9 「USB フラッシュ ドライブの選択」と表示されたら、セットしたUSBメモリーが選択されていることを確認して、「次へ」をクリックする

10 「回復ドライブの作成」と表示されたら、内容を確認し、「作成」をクリックする

11 「回復ドライブの準備ができました」と表示されたら、「完了」をクリックする

12 USBメモリーを取り外す

これで回復ドライブの作成は完了です。

！重要

- 作成した回復ドライブは、紛失・破損しないように大切に保管してください。
 - 回復ドライブを作成したあとは、「回復ドライブ作成の準備」で変更した設定を元に戻し、停止したアプリを起動しなおしてください。特にウイルス対策アプリは、必ず起動してください。
- インフォボードのスクリーンセーバー設定を元に戻すには、インフォボードの右下にある「 (設定)」をクリックし、「スクリーンセーバー設定」の「自動起動を利用する」を「オン」にしてください。

LAVIEアシストの マニュアル

LAVIEアシストには、パソコンの詳しい使い方を知りたいときや困ったときに役立つ、マニュアルが入っています。「マニュアル」は次のようなときに便利です。

- ・ うまくいかないときや、故障かな？と思ったときの対処法を知りたい。
- ・ パソコンの省電力機能や表示機能など、パソコンの機能についてより詳しく知りたい。

LAVIEアシストをはじめて起動したときは、プロフィールの入力画面が表示されます。

マニュアルを起動する

「 (スタート)」-「すべてのアプリ」-「LAVIEアシスト」をクリックすると、LAVIEアシストが起動します。

ここで画面上部の「マニュアル」をクリックするとマニュアルが起動します。

マニュアルを使う

知りたい項目があるときは項目を選んでクリックします。知りたい項目が見つからないときは、キーワードを入力して「検索」をクリックします。

知りたい項目を選ぶ キーワードからも探せます



画面はモデルによって異なります。

「動画で学ぶ」の内容を表示するにはインターネットに接続する必要があります。

LAVIEアプリナビ

LAVIEアプリナビを使うと、アプリを探したり起動することができます。LAVIEアプリは次のようなときに便利です。

- ・ 目的に合ったアプリを探したり、使いかたを見たり、見つけたアプリをそのまますぐに起動する。
- ・ 探したアプリをインストールする。
- ・ 用語集でわからない単語の意味を調べる。

！重要 追加してください

購入時の状態ではLAVIEアプリナビは追加されていません。「おすすめ設定」から追加してください。

 参照 「LAVIEアプリナビを追加する」(p.26)

LAVIEアプリナビを起動する

「 (スタート)」-「すべてのアプリ」-「LAVIEアプリナビ」-「LAVIEアプリナビ」をクリックします。

LAVIEアプリナビを使う

アプリの探しかた(目的から、名前から)を選び、その下欄の「ステップ1」「ステップ2」でアプリを探します。キーワードから探す場合は、キーワードを入力して、アプリを探します。見つかったら、右欄のボタンで、アプリをインストールしたり、機能を調べたり、起動することができます。

アプリの探しかたを選ぶ キーワードを入力する



アプリを探す

探したアプリを調べる、インストールする、起動する

画面はモデルによって異なります。

用語集について

121wareにある、パソコンやネットワークなどに関する用語集を「LAVIEアプリナビ」から起動することができます。用語の意味がわからないときや、理解を深めたい場合に便利です。



※インターネット接続が必要です。

パソコンのいろは (パソコン練習アプリ)

「パソコンのいろは」を使って、パソコンやWindows 10の基本操作を学ぶことができます。

「パソコンのいろは」とは

初心者のかたがパソコンを学ぶためのアプリです。マウスやキーボードの使い方からホームページの見方といった「パソコンのいろは」を学ぶことができます。パソコンやWindowsの基本操作をまず覚えたいかたは、「パソコンのいろは」で学習を始めてください。

「パソコンのいろは」を起動する

1 「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「は行」-「パソコンのいろは」の「アプリを起動」をクリックする

自動的に「パソコンのいろは」が始まります。アプリがインストールされていない場合は、画面の指示にしたがってインストールしてください。



キーボードのイラストについて

「パソコンのいろは」に登場するキーボードは、このパソコンのキーボードとデザインが異なります。

「パソコンのいろは」を終了する

画面に表示されている「終了」をクリックしてください。画面中央に確認の画面が表示されるので、「終了します」をクリックしてください。

この後の進め方

マニュアルガイド

●テレビを楽しむ本 基本編(TVモデル)

このパソコンでテレビを見るための設定や、録画の方法について説明します。テレビのトラブルに関する対処法も説明しています。

●ユーザーズマニュアル

『ユーザーズマニュアル』は、NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com(ワントゥワンウェア ドットコム)」の「電子マニュアルビューア」に掲載されています。

インターネットに接続できるかたは、次のURLから直接閲覧することができます。

(http://121ware.com/e-manual/m/nx/ac/201609/um/v1/mst/853_811190_131_a.pdf)

次のような情報が必要なときにご覧ください。

- ・再セットアップの詳細情報
- ・トラブルが起きたときの解決方法
- ・パソコンのお手入れ方法

！重要

パソコンをご購入時の状態に戻す再セットアップについて詳しく書かれていますので、あらかじめダウンロードしておくことをおすすめします。

121ware.com

インターネットに接続できるかたは、NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com(ワントゥワンウェア ドットコム)」の「サービス&サポート」コーナー(<http://121ware.com/support/>)でトラブルの解決情報を入手することもできます。

ご使用時の注意

タブレット モードで使用できないアプリ

次のアプリはタブレット モードでは使用しないでください。

- ・ おてがるバックアップ
- ・ パソコンのいろは
- ・ CyberLink PowerDVD、CyberLink PowerDVD BD、CyberLink PowerDVD BD with 4K
- ・ CyberLink MediaShow BD、CyberLink MediaShow BD with 4K
- ・ CyberLink Power2Go
- ・ 筆ぐるめ 23
- ・ ファイナルパソコンデータ引越し
- ・ ebi.BookReader for Windows
- ・ JSバックアップPC版 for NEC
- ・ マウス接続設定

第2章 トラブルの予防と解決

トラブルを予防するには

適切な場所に設置する

パソコンは、人やドアがぶつかりやすいところ、不安定な台の上などに設置しないでください。また、パソコンを電磁波や熱を発生するものの近くに設置しないでください。

デスクタイプの設置場所については、『はじめにお読みください』で、さらに詳しく説明しています。

定期的に通風孔(排熱孔)を清掃する

通風孔(排熱孔)は、定期的にお手入れをしてください。通風孔の清掃については、『ユーザーズマニュアル』の「お手入れについて」をご覧ください。

電源は正しく切る

パソコンの使用中にコンセントから電源コードのプラグを引き抜いたりすると、トラブルの原因になることがあります。正しい電源の切り方について詳しくは、「パソコンを終了する」(p.30)をご覧ください。

ウイルス対策をする

ウイルスなどの不正プログラムからパソコンを守るために、ウイルス対策アプリを活用しましょう。このパソコンにはあらかじめ「マカフィー リブセーフ」というウイルス対策アプリが用意されています。マカフィー リブセーフについて  「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「ま行」-「マカフィー リブセーフ」

！重要

パソコンの動きに違和感があるなど、ウイルスの感染が疑われるときは、「ウイルスの感染が疑われるとき」(p.45)をご覧ください。

パソコンを最新の状態にする

●Windows Updateを使う

Windows Updateは、マイクロソフト社の提供するサポート機能です。インターネット経由でWindowsやマイクロソフト社のアプリを最新の状態に更新したり、問題点を修正できます。また、ウイルスや不正アクセスを防ぐための対策もおこなわれます。

Windows Updateについて  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「安心・快適に使う」-「パソコンを最新の状態にする方法」-「Windows Updateを使って更新する」

●LAVIEアップデートを使う

LAVIEアップデートは、インターネット経由で、NECが提供する更新プログラムの有無を自動で確認し、新機能の追加や問題点を修正するための更新プログラムのアップデートをおこなうサービスです。重要な更新プログラムがあったときにお知らせします。

LAVIEアップデートについて  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「安心・快適に使う」-「パソコンを最新の状態にする方法」-「LAVIEアップデートを使って更新する」

●ストアを使って更新する

アプリの更新プログラムは、「ストア」から適用することができます。

万が一のトラブルに備える

パソコンが正常に動作しているときに、あらかじめ準備しておいていただきたいことについて説明しています。

●バックアップを取る(p.42)

Windowsが起動しなくなった場合や大切なデータを誤って消してしまった場合に備えて、データの控え(バックアップ)を取ってください。

●再セットアップメディアを作る(p.33)

「おてがるバックアップ」でパソコン全体をバックアップした場合、復元には再セットアップメディアが必要です。

また、ハードディスクの再セットアップデータから再セットアップできないときも、再セットアップメディアで再セットアップすることができます。

●ディスクのパーティション変更をおこなう場合

パーティションの変更をおこなう必要がある場合には「パーティション設定ツール」を使ってください。

「コンピュータの管理」から回復パーティションを削除した場合、再セットアップができなくなります。

「パーティション設定ツール」は「LAVIEアプリナビ」から起動できます。

【参考】「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「は行」-「パーティション設定ツール」

大切なデータの控えを取っておく

バックアップの必要性

パソコンが故障したりウイルスに感染した場合やデータを消去してしまった場合に備えて、大切なデータは定期的に控えを取っておきましょう。データの控えを取ることを、「バックアップ」と呼びます。トラブルが起こってデータが消えてしまったときでも、バックアップを使ってデータを復元することができます。

バックアップ方法について、詳しくは『ユーザーズマニュアル』をご覧ください。

壊れたり消えたりしたデータの復旧サービスもあります(<http://121ware.com/navigate/support/restoration/index.html>)。

一般的なバックアップの保存先(バックアップ先)は、次のとおりです。

- ・ パソコンのハードディスク(CドライブやDドライブ)
- ・ DVD-Rなどのディスク
- ・ 外付けハードディスク
- ・ USBメモリーやメモリーカード

！重要

パソコンのハードディスク(CドライブやDドライブ)をバックアップ先を選ぶと、ハードディスク自体が故障したとき、もとのデータと同時にバックアップを取ったデータまで失われてしまうおそれがあります。重要なデータは、パソコンに内蔵されたハードディスク以外の場所にバックアップを取っておくことをおすすめします。

バックアップを取る時期について

パソコンの使用頻度(データの増え方)によって、バックアップを取るタイミングを調整してください。こまめにバックアップを取ることをおすすめします。

トラブル解決への道



トラブル解決の秘訣は、冷静になることです。何が起こったのか、原因は何か、落ち着いて考えてみましょう。パソコンから煙が出たり、異臭や異常な音がしたり、手で触れないほど熱かったり、その他パソコンやディスプレイ、ケーブル類に目に見える異常が生じた場合は、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜き、ACアダプタを取り外して、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にご相談ください。

1 まずは、状況を把握する

◇しばらく様子を見る

あわてて電源を切ろうとしたり、キーボードのキーを押したりせず、しばらくそのまま待ってみましょう。パソコンの処理に時間がかかっているだけかもしれないからです。

パソコンのディスプレイに何かメッセージが表示されているときは、そのメッセージを紙に書き留めておきましょう。原因を調べるときや、ほかの人やサポート窓口などへの質問の際に役立つ場合があります。

◇原因を考えてみる

トラブルが発生する直前にどのような操作をしたか、操作をまちがえたりしなかったか、考えてみましょう。電源を入れ忘れていた、ケーブルが抜けていたなど、意外に単純な原因である場合も多いのです。

◇操作をキャンセルしてみる

たとえばアプリを使っているときに障害が起きたとき、「元に戻す」「取り消し」「キャンセル」などの機能が あったら、それを使ってみてください。

◇Windowsをいったん終了してみる

いったんWindowsを終了して、もう一度電源を入れなおしただけで問題が解決する場合があります。

2 当てはまるトラブル事例がないか、マニュアルで探してみる

◇『ユーザーズマニュアル』の「第3章 トラブル解決Q&A」

◇使用中のアプリや周辺機器のマニュアル

3 インターネットでトラブル事例を探してみる

◇NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」

Q&A情報やウイルス/セキュリティ情報など、いろいろなサポート情報を見ることができます。

<http://121ware.com/support/>

◇アプリや周辺機器の開発元のホームページ

お使いのアプリや周辺機器のメーカーのホームページでも、Q&A情報が提供されている場合があります。

それでも駄目なら、サポート窓口へ電話する

どうしても解決できないときは、サポート窓口にお問い合わせみましょう。トラブルの原因がアプリや周辺機器にあるようならば、それぞれの開発元に問い合わせます。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)については、「NECのサポート窓口へ電話する」(p.67)をご覧ください。



パソコンを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき

急にマウスが動かなくなったり、画面が反応しなくなったときは、画面の表示などに時間がかかっているか、アプリやWindowsに異常が起きている（フリーズ、ハングアップ）可能性があります。しばらく待っても変わらないときは、次の対処をしてください。

●操作をキャンセルしてもとに戻す

アプリに「元に戻す」、「取り消し」、「キャンセル」などの機能があるときは、使ってみてください。

●異常が起きているアプリを終了させる

通常の方法でアプリを終了できないときは、次の手順で、異常が起きているアプリを終了できます。

！重要

この方法で終了した場合、データは保存できません。

1 キーボードの[Ctrl]と[Alt]を押しながら[Delete]を押す

2 「タスク マネージャー」をクリックする

デスクトップに「タスク マネージャー」が表示されます。

・簡易表示



・詳細表示

名前	CPU	私用	作業集	メモリ
タスク マネージャー	0%	32,000	1,048,000	0.1Mbps
検索	0%	34,000	1,048,000	0.1Mbps
イベント	0%	11,000	1,048,000	0.1Mbps
バックグラウンド プロセス (6)				
System Idle	0%	22,000	1,048,000	0.1Mbps
System	0%	0.000	1,048,000	0.1Mbps
smss.exe	0%	1,000	1,048,000	0.1Mbps
csrss.exe	0%	0.000	1,048,000	0.1Mbps
explorer.exe	0%	0.000	1,048,000	0.1Mbps
Application Frame Host	0%	0.000	1,048,000	0.1Mbps
sm (32 bit)	0%	0.000	1,048,000	0.1Mbps

3 「応答なし」と表示されているタスク(アプリ)をクリックして、「タスクの終了」をクリックする

「詳細」画面の場合は、「プロセス」タブにタスク(アプリ)が表示されます。

●Windowsをいったん終了する

次の手順でWindowsをいったん終了(シャットダウン)し、電源を入れなおしてください。問題が解決する場合があります。

1 「[スタート]」をクリックする

2 「電源」-「シャットダウン」をクリックする

パソコンの電源が切れて、電源ランプが消灯します。

この方法で電源が切れないときは、次の「Windowsを強制的に終了する」をご覧ください。

Windowsを強制的に終了する

「Windowsをいったん終了する」の手順で電源が切れない場合は、次の手順で強制的に電源を切ることができます。

！重要

- アプリなどで作成し、保存していなかったデータは消えてしまいます。
- この方法で電源を切ることは、パソコンに負担をかけます。ハードディスクへアクセス中におこなうと、パソコンの故障の原因となることもあるため、どうしても電源が切れない場合以外は使用しないでください。
- CDやDVDなどのディスクが光学ドライブに入っている場合、取り出せる状態のときは取り出してから電源を切ってください。取り出さずに電源を切った場合は、次に電源を入れたとき正しく起動しないことがあります。その場合はCDやDVDなどのディスクを取り出した後で、電源を切ってください。
- SDメモリーカードなどのメモリーカードやUSBメモリーがセットされているときは、取り外してから電源を切ってください。
- アクセスランプ(搭載モデルのみ)が消えていることを確認してください。

アクセスランプについて  参照 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「各部の名称と役割」

1 パソコン本体の電源スイッチを、電源が切れて電源ランプが消えるまで押し続ける(通常、4秒以上)

この操作を「強制終了」といいます。

2 5秒以上待ってから、電源スイッチを押す

3 Windowsが起動したら、「 (スタート)」をクリックする

4 「電源」-「シャットダウン」をクリックする

パソコンの電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、もう一度4秒以上パソコン本体の電源スイッチを押し続けてください。

Desk Towerで、上記の操作でも電源が切れないときは、いったんパソコン本体とディスプレイの電源コードのプラグをコンセントから抜いて、90秒以上待ってからコンセントに入れなおしてみてください。

それでも症状が改善しない場合は、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.67)へお問い合わせください。

ワイヤレスマウス、Bluetoothマウス、ワイヤレスキーボード、Bluetoothキーボードが動作しないとき(添付モデルのみ)

ワイヤレスマウスやBluetoothマウス、ワイヤレスキーボード、Bluetoothキーボードが正しく動作しない場合は次のことを確認してください。

- ・ キーボード電源またはマウスのON/OFFスイッチがONになっているか
- ・ 電池が切れていないか
- ・ 登録が解除されていないか

デスクタイプのワイヤレスマウスとワイヤレスキーボードについて  『はじめにお読みください』の「キーボードを使う準備をする」、「マウスを使う準備をする」、「キーボードやマウスを登録しなおす」

Note StandardのBluetoothマウスについて  「マウスを使えるようにする(Note Standardのみ)」(p.12)

Hybrid FristaのBluetoothマウス、Bluetoothキーボードについて  「マウスとキーボードを使えるようにする(Hybrid Fristaのみ)」(p.17)

ウイルスの感染が疑われるとき

●「マカフィー リブセーフ」をご使用の場合

「マカフィー リブセーフ」は、インターネット上のクラウド(サーバ)上の情報を使用して通信をおこないつながりながらウイルスのチェックをおこなうため、インターネットに接続している(インターネット接続のために使っているLANケーブルを取り外さない、また、ワイヤレスLANはオフにしない)状態でウイルスの駆除をおこなってください。

ウイルス対策アプリについて  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「安心・快適に使う」-「ウイルスからパソコンを守る」

●「マカフィー リブセーフ」以外のウイルス対策アプリをご使用の場合

インターネット接続のために使っているLANケーブルを、パソコンから取り外します。ワイヤレスLANの場合は、ワイヤレスLAN機能をオフにします。

なお、使用しているウイルス対策アプリによって対処方法が異なる場合があります。詳しくは、各ウイルス対策アプリのマニュアルなどをご覧ください。

！重要

パソコンの電源は切らないでください。ウイルスによっては症状が悪化することがあります。

コンピュータウイルスを発見したら、企業、個人にかかわらず、次の届け先に届け出てください。届出は義務付けられてはいませんが、被害対策のための貴重な情報になります。積極的に報告してください。

●届出先

独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)

IPAセキュリティセンター

FAX: 03-5978-7518

E-mail: virus@ipa.go.jp

URL: <http://www.ipa.go.jp/security/>

IPAではウイルスに関する相談を下記の電話でも対応しています。

(IPA)コンピュータウイルス110番

TEL: 03-5978-7509

Q&A

パソコン起動時のトラブル

！重要 省電力状態からの復帰に失敗しないために

省電力状態からの復帰(再開)に失敗した場合、Windowsが起動しても省電力状態にする前の作業内容が復元されない場合があります。この場合、保存していないデータは失われるため、必要なデータは省電力状態にする前に必ず保存してください。

次のような場合、省電力状態にする前の内容は保証されません。

- ・ 省電力状態にする前の内容の記録中、または復元中にCD-ROMなどを入れ換えたとき
- ・ 省電力状態にする前の内容の記録中、または復元中にパソコンの環境を変更したとき
- ・ 省電力状態のときにパソコンの周辺機器の接続などを変更したとき

また、次のような状態で省電力状態にしても、復帰後の内容は保証されません。

- ・ プリンタへ出力中のとき
- ・ サウンド機能により音声を再生しているとき
- ・ ハードディスクを読み書き中のとき
- ・ CD-ROMなどを読み取り中のとき
- ・ 省電力状態に対応していない周辺機器を取り付けたとき

症状	原因	対処方法
電源を入れても画面に何も表示されない	電源コードやACアダプタ(添付モデルのみ)が正しく接続されていない	『はじめにお読みください』をご覧ください。 デスクタイプでキーボードやリモコン(添付モデルのみ)の電源スイッチで電源が入らない場合は、パソコン本体の電源スイッチを押してみてください。
	ノートタイプ バッテリー残量が少ない	ACアダプタを接続して使うか、バッテリーを充電してから使ってください。
	周辺機器やUSBメモリーが接続されている	パソコンの電源を切って周辺機器やUSBメモリーなどを取り外し、電源を入れなおしてください。
	CD-ROMなどのディスクがセットされている	ディスクを取り出してから、パソコンの電源を入れなおしてください。

症状	原因	対処方法
電源を入れても画面に何も表示されない	デスクタイプ パソコン本体が帯電している	次の操作をおこない、放電してみてください。 1. パソコンの電源が切れた状態で、電源コードのプラグをコンセントから抜く 2. そのまま90秒以上放置する 3. 電源コードのプラグをコンセントに差し込み、電源を入れなおす
	BIOSの設定が正しくない	BIOSの設定を購入時の状態に戻してください(p.48)。
	上記の対処方法で解決しない場合	「再セットアップする」(p.57)をご覧ください、再セットアップしてください。 それでも問題が解決しない場合は、パソコンが故障している可能性があります。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)に電話してください(p.67)。



症状	原因	対処方法
BIOSの設定を変更後、Windowsが起動しなくなった	システムの設定が正しくない可能性がある	次の手順でシステムの設定をご購入時の状態(初期値)に戻してください。 ！重要 ● BIOSセットアップユーティリティで設定したパスワードは、この操作をおこなっても初期値には戻りません。 ● この操作をおこなっている間は、パソコンの電源スイッチで電源を切らないでください。 電源を切る場合は、必ず BIOS セットアップユーティリティを終了し、Windows 起動後に Windows 上から電源を切ってください。 1. 市販の周辺機器や拡張ボードを取り付けているときは、取り外して、ご購入時の状態に戻す 2. パソコン本体の電源を入れ、電源ランプが点灯したら、BIOSセットアップユーティリティが表示されるまで【F2】(Hybrid Fristaの場合は音量ボタンの「←」)を何度も押す BIOSセットアップユーティリティが起動しない場合は、いったん電源を切り、本体の電源を入れた直後にBIOSセットアップユーティリティが起動するまで、【F2】(Hybrid Fristaの場合は音量ボタンの「←」)を繰り返し押してください。 ！重要 ● Hybrid Fristaの場合は、手順3に進む前に、画面の右上のキーボードアイコンをタップして、画面にキーボードを表示させてください。 ● Desk Towerは、手順3に進む前に、【→】、【←】で「Exit」メニューを表示し、「OS Optimized Defaults」が「Disabled」の場合は次の手順で「Enabled」にしてください。 ①【↓】、【↑】で「OS Optimized Defaults」を選んで【Enter】を押す ②表示された画面で「Enabled」を選んで【Enter】を押す ③表示された画面で「Yes」を選んで【Enter】を押す 3. 【F9】を押す 4. 表示された画面で「はい」(または「Y」、「Ok」、「Yes」)を選んで【Enter】を押す システムの設定が初期値に戻ります。 5. 【F10】を押す 6. 表示された画面で「はい」(または「Y」、「Ok」、「Yes」)を選んで【Enter】を押す システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。
Hybrid Frista BIOS起動中にキー入力を求めるメッセージが表示される	—	液晶ディスプレイをタップして画面にキーボードを表示させ、キーを入力してください。

パソコンの様子がおかしい

症状	原因	対処方法
煙や異臭、異常な音がする	—	すぐに電源を切って、電源コードのプラグをコンセントから抜き、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.67)にお問い合わせください。 電源が切れないときは、本体の電源スイッチを4秒以上押し続けてください。
手でさわれないほど熱くなっている	—	
パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた	—	
ピーッというエラー音がした	ハードディスクの障害の可能性がある	メッセージや症状を書き留め、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.67)へお問い合わせください。
パソコンを使っているとカリカリと変な音がする	—	パソコンが自動的にデータの保存などの作業をおこなっているためで、問題ありません。 あまりにも異常な音がするときや、このような状態が頻繁に続くときは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.67)にお問い合わせください。
光学ドライブから異音がする	—	ディスクは高速で回転するため、風切り音や振動が発生する場合があります。また、ディスクの種類や読み書きする位置によっては回転数が変わり、風切り音や振動が変化します。どちらも異常ではありません。
	—	スリープ状態、または休止状態から復帰するときに、光学ドライブが初期化動作をおこないます。読み書きをする部分の位置合わせをおこなうため、音がする場合がありますが異常ではありません。
	ディスクを光学ドライブに入れたままにしていた	光学ドライブにディスクを入れたままにしておくと、パソコンの電源をオンにしたときや、スリープ状態、または休止状態から復帰するときに、ディスクが回転し音がする場合がありますが異常ではありません。
	ディスクに汚れや傷が付いている	ディスクに汚れや傷が付いていると、読み込みを繰り返す場合があります。 ディスクを確認し、汚れが付いている場合は、傷をつけないように汚れを拭き取ってください。 傷が付いている場合は、中のデータを傷の付いていない別のディスクにコピーし、傷の付いたディスクは使用しないことをおすすめします。
	ノートタイプ、Desk All-in-one ディスクを正しくセットしていない	ディスクがディスクトレイの軸にしっかりとセットされていない場合、ディスクの破損や振動、音が発生する原因になります。ディスクの表裏に注意してディスクトレイの中央に置き、カチッと音がするまで、ディスクの穴をディスクトレイの軸にしっかりとはめ込んでください。
	ディスクにラベルが貼ってある	ディスクにラベルを貼ると、ディスクの回転が不安定になったり、ラベルがはがれ光学ドライブの故障の原因となる場合があります。ディスクにラベルは貼らないでください。



症状	原因	対処方法
光学ドライブから異音がする	ディスクが変形している。ディスクが反っている	変形していたり、反っていたりするディスクは使用しないでください。 ディスク自体に問題がある場合は、中のデータを別の正常なディスクにコピーし、問題のあるディスクは使用しないことをおすすめします。
	ディスクの読み書き中にパソコンを移動させた	ディスクの読み書き中は、パソコンを移動させないでください。ディスクや光学ドライブの故障、データ破損の原因となる場合があります。
	上記の対処方法で解決しない場合	あまりにも異常な音がするときは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.67)にお問い合わせください。
ノートタイプ、Desk All-in-one ACアダプタから異音がする	—	ACアダプタの仕様によるもので、故障ではありません。 ACアダプタにはAC電源(交流)をDC電源(直流)に変換するトランスや電圧を安定させたりノイズを除去するコンデンサなどの部品が内蔵されており、ACアダプタを使用(ノートタイプの場合はバッテリー充電中を含む)すると、これらの部品が振動するため、音が発生する場合があります。 これは、パソコンだけでなく液晶ディスプレイや周辺機器など、ACアダプタを使用しているすべての機器でおこります。
ファンの音が大きい	—	パソコンの内部には、パソコンの温度が上がりすぎないようにするファン(換気装置)があります。 ファンは内部温度を検知して回り、パソコン内部の温度を下げます。パソコンの起動時や多くの処理を同時におこなっているときには、内部温度が上がるためファンの音が大きくなる場合がありますが、故障ではありません。
	通風孔(排熱孔)にほこりがたまっている	パソコン内部の冷却能力が低下し、ファンの音が大きくなる場合があります。その場合は『ユーザーズマニュアル』の「お手入れについて」をご覧ください、通風孔(排熱孔)を清掃してください。
	上記の対処方法で解決しない場合	あまりにも異常な音がするときは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.67)へお問い合わせください。
パソコンが熱をもっている	パソコンの起動時、または多くの処理を同時におこなっている	内部温度が上がる場合がありますが、故障ではありません。
	通風孔(排熱孔)にほこりがたまっている	パソコン内部の冷却能力が低下し、内部温度が高くなる場合があります。その場合は『ユーザーズマニュアル』の「お手入れについて」をご覧ください、通風孔(排熱孔)を清掃してください。
	上記の対処方法で解決しない場合	あまりにもパソコンが熱いときは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.67)へお問い合わせください。

電源／バッテリーのトラブルがおきたとき

症状	原因	対処方法
電源スイッチを押しても電源が入らない	デスクタイプ 本体の電源コードが正しく接続されていない	『はじめにお読みください』をご覧ください。電源コードの接続を確認してください。 Desk All-in-oneの場合は、ACアダプタの接続状態も確認してください。
	ノートタイプ ACアダプタが正しく接続されていない	『はじめにお読みください』をご覧ください。ACアダプタの接続状態を確認してください。
	ノートタイプ ACアダプタを接続していない状態でバッテリー容量が不足している	ACアダプタを接続して使うか、バッテリーを充電してから使ってください。ACアダプタを接続してから電源を入れても電源ランプが点灯しないときは、パソコンの故障が考えられます。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.67)へお問い合わせください。
	正しい操作方法で電源を入れていない	下記をご覧ください。正しく電源を入れているか確認してください。 電源スイッチの操作方法 『はじめにお読みください』 電源ランプが点灯している場合  「電源を入れても画面に何も表示されない」(p.46)
	デスクタイプ パソコン本体が帯電している	次の操作をおこない、放電してみてください。 1. パソコンの電源が切れた状態で、電源コードのプラグをコンセントから抜く 2. そのまま90秒以上放置する 3. 電源コードのプラグをコンセントに差し込み、電源を入れなおす
デスクタイプ リモコン(添付モデルのみ)やキーボードの電源スイッチで電源が入らない	—	本体の電源スイッチを押してみてください。
デスクタイプ 電源スイッチを押して電源ランプが点灯したのに、画面に何も表示されない	ディスプレイが正しく接続/設定されていない	Desk Towerの場合 『はじめにお読みください』の「電源コードを接続する」をご覧ください。ディスプレイの電源の接続を確認してください。 Desk All-in-oneの場合 画面消灯モードになっていないか確認してください。  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「ディスプレイ・画面の表示機能」-「画面消灯モードについて」 この操作をおこなってもパソコンの電源が入らない場合は、「電源を入れても画面に何も表示されない」(p.46)の対処方法をおこなってください。



症状	原因	対処方法
デスクタイプ 電源コードをまちがって抜いた 停電で急に電源が切れた	—	落ち着いて電源コードのプラグを差し込んで、パソコンの電源を入れなおしてください。 普段どおりパソコンが起動して、Windowsの画面が表示されれば大丈夫です。 おかしな画面が表示されたときは、「パソコン起動時のトラブル」(p.46)でその現象を探してください。
電源が切れない 強制的に電源を切りたい	—	「Windowsを強制的に終了する」(p.44)をご覧ください。
パソコンの電源が勝手に入ってしまう	—	次の場合にパソコンが自動起動したり、再起動したりすることがあります。 ・「おてがるバックアップ」で、バックアップのスケジュール設定をしているとき ・予約の実行や番組表を自動取得するとき(TVモデル) 【参照】 『テレビを楽しむ本 基本編』-「テレビを見る前に」 ・インターネットからWindowsのモジュール(ドライバやアプリなどの更新プログラム)をダウンロードしてアップデートするとき
パソコンの電源が勝手に切れる	—	このパソコンは、ご購入時の状態では、一定の時間何も操作しないと自動的に省電力状態(スリープ状態)になるように設定されています。省電力機能の設定を確認してください。 【参照】 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「省電力機能」-「省電力機能について」 TVモデルの場合、ご購入時の状態では、予約実行後にスリープ状態に移行します。 いずれの場合も、電源が切れたわけではありません。
電源スイッチを入れたら、いつもと違う画面が表示された	CD-ROMなどのディスク、SDメモリーカードなどのメモリーカード、USBメモリーなどがセットされている	CD-ROMなどのディスク、SDメモリーカードなどのメモリーカード、USBメモリーなどがセットされているときは、いったん取り出します。パソコン本体の電源スイッチを押して電源を切り、電源を入れなおしてください。

症状	原因	対処方法
ノートタイプ バッテリーの駆動時間が短くなった フル充電できない	—	次の手順で「バッテリー・リフレッシュ & 診断ツール」を使ってバッテリーの劣化確認をおこなってください。 1. パソコンにACアダプタを接続し、電源コードのプラグをコンセントに差し込む 2.  (スタート) をクリックする 3. 「すべてのアプリ」-「バッテリー・リフレッシュ & 診断ツール」-「バッテリー・リフレッシュ & 診断ツール」をクリックする 「バッテリー・リフレッシュ & 診断ツール」についての説明の画面が表示されます。バッテリーのリフレッシュおよび診断を開始する前に注意事項を確認してください。 4. 「次へ」をクリックする 5. 「開始」をクリックする 6. 「はい」をクリックする バッテリーのリフレッシュおよび診断が開始されます。中止するには「中止」をクリックし、確認画面で「はい」をクリックしてください。 7. 診断結果を確認する 「バッテリー状態」が「劣化」と表示された場合には、お早めにバッテリー交換をおすすめします。「警告」と表示されたときは、バッテリーを交換してください。 ！重要 ● バッテリーリフレッシュ中は、液晶ディスプレイを開いたままにしてください。 ● バッテリーリフレッシュおよび診断中にACアダプタを取り外すと、バッテリーのリフレッシュが中止されます。 ● バッテリーが「警告」状態になった場合は充電やバッテリーリフレッシュをすることができません。 バッテリーの交換については、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にご相談ください(p.67)。 このパソコンにはバッテリーが内蔵されています。お客様ご自身でバッテリーの取り外しや交換はおこなわないでください。

使用中に画面に何も表示されなくなったとき

パソコン起動時の画面表示のトラブルのときは、「パソコン起動時のトラブル」(p.46)をご覧ください。

症状	原因	対処方法
ディスプレイ(画面)に何も表示されない	ディスプレイが省電力状態になっている	キーボードのキー(【Shift】など)を押すか、マウスを軽く動かしてみてください。 ご購入時の状態では、一定の時間何も操作しないとディスプレイの電源が切れるように設定されています。
	パソコン本体が省電力状態になっている	パソコン本体の電源スイッチを押してください。ご購入時の状態では、一定の時間何も操作しないと自動的に省電力状態(スリープ状態)になるように設定されています。  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「省電力機能」-「省電力機能について」
	—	省電力状態から正常に復帰できないときは、『ユーザーズマニュアル』の「省電力状態になる前の、もとの画面が表示されない」をご覧ください。
	パソコン本体やディスプレイのケーブルなどが正しく接続されていない	『はじめにお読みください』をご覧ください。もう一度パソコンの各ケーブルを接続しなおしてください。 それでも問題が解決しない場合は、パソコンが故障している可能性があります。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)に電話してください(p.67)。
	ディスプレイの輝度(明るさ)が低くなっている	画面の輝度(明るさ)を調節してください。ディスプレイがセットになっているモデルの場合、ディスプレイのマニュアルをご覧ください。画面の輝度(明るさ)を調節してください。
	Desk Tower ディスプレイの電源が切れている	ディスプレイがセットになっているモデルの場合、ディスプレイの電源ランプが点灯していないときは、いったんパソコン本体の電源を切ります。『はじめにお読みください』をご覧ください。ディスプレイの電源を入れてから、パソコン本体の電源を入れなおしてください。
	Desk All-in-one 画面消灯モードが設定されている	明るさ調節つまみ/画面消灯ボタンを押してください。画面消灯モードのオン/オフが切り換わります。  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「ディスプレイ・画面の表示機能」-「画面消灯モードについて」
	Desk Tower パソコン起動後にディスプレイを接続した	ディスプレイがセットになっているモデルの場合、パソコン起動後にディスプレイを接続してもディスプレイには何も表示されないことがあります。このような場合は、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けて電源を強制的に切った後、電源を入れなおしてください。なお、この方法で電源を切ると、保持(記録)したデータが消えてしまう場合があります。
ノートタイプ 本体のディスプレイ(画面)に何も表示されない	外部ディスプレイにのみ表示する設定になっている	 +【P】を押して表示される画面で【P】、【↑】、【↓】を使って画面の出力先を変更し、【Enter】を押してください(【Fn】+【F3】でも出力先を変更する画面を表示できます)。また、接続している外部ディスプレイとの接続や電源が入っていることも、あわせて確認してください。  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「ディスプレイ・画面の表示機能」-「画面を表示するディスプレイを切り換える」

パスワードのトラブルがおきたとき

症状	原因	対処方法
パスワードがまちがっているというメッセージが表示される	 (キャップスロック)、  (ニューメリックロック)の状態が変更されている	必要に応じてキャップスロックの状態を切り換え、大文字もしくは小文字が入力できるようにしてください。 また、ニューメリックロックがオンになっていると、テンキーから数字や記号が入力されます。必要に応じて状態を切り換えてください。 キャップスロック、ニューメリックロックについて  参照 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「キーボード」-「キーの使い方」
Windowsのパスワードを忘れた	—	Microsoft アカウントのパスワードの場合 オンラインでリセットすることができます。詳しくはマイクロソフト社のWebをご覧ください。  重要 リセット後に設定した新しいパスワードでサインインするには、このパソコンがインターネットに接続している必要があります。 ローカル アカウントのパスワードの場合 一度パスワードをまちがえると(または何も入力しないでをクリックすると)、「パスワードが正しくありません。入力し直してください。」と表示されるので「OK」をクリックします。パスワードのヒントが表示された場合は、これを手がかりにパスワードを思い出してください。 または、このパソコンの管理者権限を持った、ほかのユーザー アカウントを登録してあれば、そのユーザー アカウントでサインインし、次の手順でパスワードを設定しなおすことができます。 1.  (スタート) を右クリックする 2. 「コントロール パネル」をクリックする 3. 「ユーザー アカウント」をクリックする 4. 「ユーザー アカウント」をクリックする 5. 「別のアカウントの管理」をクリックする 「変更するユーザーを選んでください」と表示された画面で、パスワードを忘れてしまったユーザーをクリックし、「パスワードの変更」でパスワードを設定しなおしてください。  重要 ほかのユーザー名でサインインしてパスワードを設定しなおすと、そのユーザー向けに保存されていた個人証明書や、Web サイト、ネットワークリソース用のパスワードもすべて失われます。 上記の対処方法で解決しない場合 「再セットアップする」(p.60)をご覧ください。

症状	原因	対処方法
BIOSパスワード (ユーザパスワード、 スーパーバイザパス ワード、アドミニス トラータパスワー ド、パワーオンパス ワード)を忘れた	—	BIOS(バイオス)セットアップユーティリティで設定したこれらのパスワードを忘れてしまった場合は、BIOSセットアップユーティリティを起動できません。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.67)にご相談ください。 BIOSセットアップユーティリティについて  参照 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「BIOS(バイオス)」-「ハードウェア環境の設定」
ハードディスクのパスワードを忘れた	—	NECサポート窓口(121コンタクトセンター)では、パスワードを解除できません。もし、ハードディスクのパスワードを忘れてしまった場合、お客様ご自身で作成されたデータは二度と使用できなくなり、また、ハードディスクを有償で交換することになります。ハードディスクのパスワードを忘れないよう、十分注意してください。

第3章 再セットアップする

再セットアップについて

頻繁にエラーやフリーズが発生したり、動作が極端に遅くなるなど、Windowsの状態が良くない場合に、パソコンを初期状態や購入時の状態に戻すことができます。

再セットアップの方法により、再セットアップ後のWindowsの状態が違います。

●購入時の状態に戻す

Windowsの状態を購入時の状態に戻したい場合は、「再セットアップメディア」を作成して「NECリカバリーツール」で再セットアップする必要があります。NECでは、「再セットアップメディア」を使って再セットアップする方法を強くおすすめします。再セットアップメディアを使って再セットアップする方法については、「再セットアップメディアを使って再セットアップする」(p.57)をご覧ください。

！重要

もしもの場合に備え、ご購入後なるべく早く「再セットアップメディア」を作成することをおすすめします。

●初期状態に戻す

パソコンのハードディスク内に準備された専用のデータを使って、再セットアップすると、Windowsの状態は購入時の状態ではなく、Windowsの更新プログラムが適用された最新の状態になります。Windowsの機能を使って再セットアップをおこなうので、メディアを作成するなど、特別な準備は必要ありません。手順については「再セットアップする」(p.60)をご覧ください。

また、あらかじめ作成しておいた回復ドライブを使って再セットアップする方法(p.63)もあります。

！重要

再セットアップ完了後にアプリの再インストールが必要になる場合があります。

再セットアップメディアを使って再セットアップする

ここではあらかじめ作成しておいた再セットアップメディアを使って、購入時の状態に戻す方法を説明します。

☞参照 「再セットアップメディアを作成する」(p.33)

再セットアップの準備をおこなう

！重要 バックアップを取ったデータの確認について
この方法で再セットアップをおこなうと、設定によっては、ハードディスクのデータがすべて失われます。あらかじめバックアップを取っておいてください。

再セットアップの前に、次の操作をおこなってください。

①必要なものを準備する

- ・「Office Personal Premium」または「Office Home & Business Premium」のプロダクトキー(Officeモデルのみ)*
- ※プロダクト キーは「Office Personal Premium」または「Office Home & Business Premium」のカードに記載されています。
- ・『ユーザーズマニュアル』

そのほか、このパソコンを購入後に自分でインストールしたアプリに必要なCD-ROMなどを準備してください。

②バックアップを取ったデータの確認

再セットアップをおこなうと、パソコンは初期状態に戻ります。大切なデータや設定は、あらかじめバックアップを取っておいてください。

③初回セットアップで使った次の情報を控える

- ・ Microsoft アカウントの場合
 - Microsoft アカウントのメールアドレスとパスワード
 - ワイヤレスLANのネットワーク名(SSID)とネットワーク セキュリティ キー(Desk Towerを除く)
- ・ ローカル アカウントの場合
 - ユーザー名とパスワード

！重要

- 再セットアップ後にバックアップしたデータを復元する際、ユーザー アカウントが一致しないとデータが復元できなくなります。
- 家族など、このパソコンを複数のユーザーで共有している場合、それらのユーザー アカウントも一緒に控えておくことをおすすめします。
- ユーザー アカウントを控えるときは、「大文字と小文字の区別」に注意してください。

初回セットアップ時にローカル アカウントでセットアップした後、Microsoft アカウントを取得した場合は、新たに取得したMicrosoft アカウントでセットアップすることもできます。

④インターネットの設定を控える

インターネットの設定も初期化されるため、次の項目を控えてください。プロバイダの会員証に情報が書かれている場合は、会員証を準備してください。

- ・ ユーザーID
- ・ パスワード
- ・ 電子メールアドレス
- ・ メールパスワード
- ・ プライマリDNS
- ・ セカンダリDNS
- ・ メールサーバー
- ・ ニュースサーバー

また、必要に応じてワイヤレスLANの設定を控えてください。

⑤BIOS(バイオス)の設定を初期値に戻す(初期値を変更している場合のみ)

BIOS(バイオス)の設定を変更している場合は、BIOSセットアップユーティリティを起動して、変更した内容をメモしてから、設定を初期値に戻してください。この作業は、BIOSの設定を変更していない場合は必要ありません。

手順について詳しくは、「BIOSの設定を変更後、Windowsが起動しなくなった」(p.48)をご覧ください。また、ハードディスクを起動する順番を変更している場合はご購入時の状態に戻してください。

BIOSセットアップユーティリティについて  **参照**
「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「BIOS(バイオス)」-「ハードウェア環境の設定」

⑥市販の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

市販の周辺機器をすべて取り外し、『はじめにお読みください』で取り付けた機器のみ接続している状態にしてください。

光学ドライブやメモリスロットなど各ドライブにもメディアがセットされていないか確認してください。セットされている場合は、すべて取り出してください。

再セットアップメディアを使った再セットアップ手順

！重要

- ノートタイプの場合、次の手順を始める前に必ずACアダプタを接続しておいてください。バッテリーだけでは再セットアップできません。
- 再セットアップを始めたら、手順どおり最後まで操作してください。中断したときは、最初からやりなおしてください。
- 通常、再セットアップをする場合は、市販の周辺機器をすべて取り外してください。

1 作成した再セットアップメディアを用意する

2 「再セットアップの準備をおこなう」(p.57)の①～⑥をおこなう

3 パソコンに再セットアップメディアをセットする

写真や動画に関するアプリ、「自動再生」画面、「ディスクの書き込み」画面などが表示された場合は、アプリを終了したり、「自動再生」画面や「ディスクの書き込み」画面を閉じてください。

4 パソコンを再起動する

5 NECロゴ画面が表示されたら、【F2】(Desk Towerの場合は【F12】、Hybrid Fristaの場合は音量ボタンの「-」)を何度も押す

BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

！重要

- Desk Towerでは「Startup Device Menu」が表示されます。手順8に進んでください。
- Hybrid Fristaの場合は、手順6に進む前に、画面の右上のキーボードアイコンをタップして、画面にキーボードを表示させてください。

6 【→】、【←】で「終了」(または「Exit」)メニューを表示させる

この画面で「Boot Override」欄に再セットアップメディアのデバイスが表示されているときは、そのまま手順8に進んでください。

7 【↓】、【↑】で「Boot Override」を選んで【Enter】を押す

確認メッセージが表示された場合は、「はい」(または「Yes」)を選んで【Enter】を押してください。

8 【↓】、【↑】で再セットアップメディアのデバイス名を選んで【Enter】を押す

通常は「Windows Boot Manager」と手順3でセットした再セットアップメディアのデバイスの2つが表示されます。「Windows Boot Manager」以外のデバイスを選んでください。

Desk Towerでは複数のデバイスが表示されるので、USBのデバイス、または「SATA2」を選んでください。

NECロゴが表示され、「キーボードレイアウトの選択」の画面が表示されます。

！重要

通常のようにパソコンが起動してしまった場合は、再セットアップメディアのデバイスを選択しなかったことが考えられます。手順4からやりなおしてください。

9 「Microsoft IME」をクリック、またはタップする

10 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリック、またはタップする

11 「トラブルシューティング」が表示されたら、「NECリカバリーツール」をクリック、またはタップする

12 「回復ツール」が表示されたら、「Windows 10」をクリック、またはタップする

「回復ツール」は「NECリカバリーツール」と表示される場合があります。

13 「NECリカバリーツール」が表示されたら、「再セットアップ」をクリック、またはタップする

再セットアップが始まります。

14 以降は、画面の指示にしたがって操作する

！重要

- 再セットアップ中はパソコンの電源を切らないでください。電源を切ると、パソコンが正常に動作しなくなることがあります。
- 再セットアップの方法によっては、次のようなセキュリティチップ(TPM)のクリアについての確認画面が表示される場合があります。画面の指示にしたがって、セキュリティチップをクリアしてください。なお、この画面が表示されても問題や故障ではありません。

セキュリティチップクリア確認画面の例

※お使いのモデルにより、表示内容は一部異なります。

A configuration change was requested to Clear this computer's TPM (Trusted Platform Module)

WARNING: Clearing erases information stored on the TPM. You will lose all created keys and access to data encrypted by these keys.

Press F12 to Clear the TPM

Press ESC to reject this change request and continue.

この画面例の場合は、[F12]を押すことでセキュリティチップをクリアします。

(Hybrid Fristaの場合は、画面をタップして、画面にキーボードを表示させて操作してください)

[Esc]を押してキャンセルすることもできますが、再起動するとこの画面が表示される場合がありますので、セキュリティチップをクリアしてください。

セキュリティチップクリア確認画面が表示されない場合は、『ユーザーズマニュアル』をご覧ください。セットアップ後にセキュリティチップのクリアをおこなうことをおすすめします。

再セットアップが完了すると、「これは法的文書です」の画面が表示されます。再セットアップメディアをパソコンから取り外してください。

「キーボードレイアウトの選択」画面が表示された場合は、再セットアップメディアを取り外してください。

その後、[Microsoft IME]を選択し、次に表示される「オプションの選択」画面で「続行」を選択すると、「これは法的文書です」の画面が表示されます。

引き続き、第1章の「セットアップする」(p.2)をご覧ください。その後、『ユーザーズマニュアル』第4章の「再セットアップが完了したら」の項目をご覧ください。操作をおこなってください。

再セットアップする

ここでは、パソコンのハードディスク内に準備された専用のデータを使って、パソコンを初期状態に戻す方法を説明しています。

！重要 再セットアップの前に

「再セットアップの準備をおこなう」(p.57)をご覧ください。再セットアップの準備をしてください。

再セットアップする

！重要

- 外付けのハードディスクなどを接続したまま再セットアップをおこなうと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。
- ノートタイプの場合、次の手順を始める前に必ずACアダプタを接続しておいてください。バッテリーだけでは再セットアップできません。
- 故障の原因となりますので、再セットアップ中は絶対にパソコンの電源を切らないでください。ご利用のモデルや再セットアップで選択するオプション、パソコンの状態などにより、再セットアップにかなり長い時間がかかる場合があります。「このPCを初期状態に戻しています(〇〇%)」と表示された状態が長く続いても故障ではありません。

Windowsから再セットアップ画面を起動する

Windowsから再セットアップできないときは、BIOSセットアップユーティリティから再セットアップすることもできます(p.61)。

1 「 (スタート)」をクリックする

2 「設定」をクリックする

3 「更新とセキュリティ」をクリックする

4 「回復」をクリックする

5 「このPCを初期状態に戻す」の「開始する」をクリックする

6 「個人用ファイルを保持する」または「すべて削除する」をクリックする

! 重要

- 「個人用ファイルを保持する」を選んだ場合、手順の途中で、削除されるアプリの一覧が表示され、初期状態に戻した後にこの一覧がデスクトップに保存される旨のメッセージが表示されますが、パソコンの状態により、保存されない場合があります。そのため、手順の途中で削除されるアプリの一覧が表示された際に、メモをとっていただくことをおすすめします。
- 「すべて削除する」を選んだ場合、手順の途中で「ドライブのクリーニングも実行しますか?」と表示されたら、「ファイルの削除のみ行う」を選択してください。「ファイルを削除してドライブのクリーニングを実行する」を選択するとセットアップ完了までに非常に長い時間がかかる場合があります。このオプションは装置の売却・譲渡の際にご活用ください。

7 以降は、画面の指示にしたがって操作する

8 「初期状態に戻す」をクリックする

再セットアップが始まります。

再セットアップが完了後、パソコンが再起動します。

引き続き、第1章の「セットアップする」(p.2)をご覧ください。その後、『ユーザーズマニュアル』第4章の「再セットアップが完了したら」の項目をご覧ください。のうえ、操作をおこなってください。

! 重要

- 再セットアップの方法によっては、次のようなセキュリティチップ(TPM)のクリアについての確認画面が表示される場合があります。画面の指示にしたがって、セキュリティチップをクリアしてください。なお、この画面が表示されても問題や故障ではありません。

セキュリティチップクリア確認画面の例

※お使いのモデルにより、表示内容は一部異なります。

A configuration change was requested to Clear this computer's TPM (Trusted Platform Module)
 WARNING: Clearing erases information stored on the TPM. You will lose all created keys and access to data encrypted by these keys.
 Press F12 to Clear the TPM
 Press ESC to reject this change request and continue.

この画面例の場合は、[F12]を押すことでセキュリティチップをクリアします。

(Hybrid Fristaの場合は、画面をタップして、画面にキーボードを表示させて操作してください)

[Esc]を押してキャンセルすることもできますが、再起動するとこの画面が表示される場合がありますので、セキュリティチップをクリアしてください。

セキュリティチップクリア確認画面が表示されない場合は、『ユーザーズマニュアル』をご覧ください。セットアップ後にセキュリティチップのクリアをおこなうことをおすすめします。

- 「個人用ファイルを保持する」で再セットアップした場合、セットアップの手順が異なります。画面の指示にしたがってください。

BIOSセットアップユーティリティから起動する

通常の状態ではWindowsが動作しないときは、BIOSセットアップユーティリティからも再セットアップの画面を表示することができます。

! 重要 Desk Towerの場合

Desk Towerの場合は、手順1でパソコンの電源を切った後、パソコンの電源を入れ、すぐに[F11]を押します。この操作の後、手順4に進んでください。

1 パソコン本体の電源を切る

通常の操作で電源を切ることができないときは、電源スイッチを4秒以上押したままにして電源を切ってください。

- 2** パソコン本体の電源を入れ、電源ランプが点灯したら、BIOSセットアップユーティリティが表示されるまで[F2] (Hybrid Fristaの場合は音量ボタンの「-」)を何度も押す

BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

！重要

Hybrid Fristaの場合は、手順3に進む前に、画面の右上のキーボードアイコンをタップして、画面にキーボードを表示させてください。

- 3** 【→】、【←】で「終了」(または「Exit」)メニューを表示し、【↓】、【↑】で「HDD リカバリー」(または「HDD Recovery」)を選んで【Enter】を押す

確認の画面が表示された場合は、「はい」(または「Y」、「Ok」、「Yes」)を選んで【Enter】を押してください。

「キーボードレイアウトの選択」が表示された場合は、「Microsoft IME」をクリック、またはタップしてください。

- 4** 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリック、またはタップする

- 5** 「トラブルシューティング」が表示されたら、「このPCを初期状態に戻す」をクリック、またはタップする

- 6** 「個人用ファイルを保持する」または「すべて削除する」をクリック、またはタップする

！重要

「すべて削除する」を選んだ場合、手順の途中で「ファイルの削除のみ行う」と「ドライブを完全にクリーンアップする」の選択画面が表示されたら、「ファイルの削除のみ行う」を選択してください。

「ドライブを完全にクリーンアップする」を選択するとセットアップ完了までに非常に長い時間がかかる場合があります。このオプションは装置の売却・譲渡の際にご活用ください。

- 7** 以降は、画面の指示にしたがって操作する

- 8** 「初期状態に戻す」をクリック、またはタップする

再セットアップが始まります。

再セットアップが完了後、パソコンが再起動します。

引き続き、第1章の「セットアップする」(p.2)をご覧ください。その後、『ユーザーズマニュアル』第4章の「再セットアップが完了したら」の項目をご覧ください。うえ、操作をおこなってください。

！重要

- 再セットアップの方法によっては、次のようなセキュリティチップ(TPM)のクリアについての確認画面が表示される場合があります。画面の指示にしたがって、セキュリティチップをクリアしてください。なお、この画面が表示されても問題や故障ではありません。

セキュリティチップクリア確認画面の例

※お使いのモデルにより、表示内容は一部異なります。

A configuration change was requested to Clear this computer's TPM (Trusted Platform Module)

WARNING: Clearing erases information stored on the TPM. You will lose all created keys and access to data encrypted by these keys.

Press F12 to Clear the TPM

Press ESC to reject this change request and continue.

この画面例の場合は、【F12】を押すことでセキュリティチップをクリアします。

(Hybrid Fristaの場合は、画面をタップして、画面にキーボードを表示させて操作してください)

【Esc】を押してキャンセルすることもできますが、再起動するとこの画面が表示される場合がありますので、セキュリティチップをクリアしてください。

セキュリティチップクリア確認画面が表示されない場合は、『ユーザーズマニュアル』をご覧ください。セットアップ後にセキュリティチップのクリアをおこなうことをおすすめします。

- 「個人用ファイルを保持する」で再セットアップした場合、セットアップの手順が異なります。画面の指示にしたがってください。

回復ドライブを使って再セットアップする

ここではあらかじめ作成しておいた回復ドライブを使って、初期状態に戻す方法を説明します。

 参照 「回復ドライブを作成する」(p.36)

回復ドライブを使った再セットアップ手順

！重要

- ノートタイプの場合、次の手順を始める前に必ずACアダプタを接続しておいてください。バッテリーだけでは再セットアップできません。
- 再セットアップを始めたら、手順どおり最後まで操作してください。中断したときは、最初からやりなおしてください。
- 通常、再セットアップをする場合は、市販の周辺機器をすべて取り外してください。

1 作成した回復ドライブ(USBメモリー)を用意する

2 「再セットアップの準備をおこなう」(p.57)の①～⑥をおこなう

3 パソコンに回復ドライブをセットする

写真や動画に関するアプリ、「自動再生」画面、「ディスクの書き込み」画面などが表示された場合は、アプリを終了したり、「自動再生」画面や「ディスクの書き込み」画面を閉じてください。

4 パソコンを再起動する

5 NECロゴ画面が表示されたら、【F2】(Desk Towerの場合は【F12】、Hybrid Fristaの場合は音量ボタンの「-」)を何度か押す

BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

！重要

- Desk Towerでは「Startup Device Menu」が表示されます。手順8に進んでください。
- Hybrid Fristaの場合は、手順6に進む前に、画面の右上のキーボードアイコンをタップして、画面にキーボードを表示させてください。

6 【→】、【←】で「終了」(または「Exit」)メニューを表示させる

この画面で「Boot Override」欄に回復ドライブのデバイスが表示されているときは、そのまま手順8に進んでください。

7 【↓】、【↑】で「Boot Override」を選んで【Enter】を押す

確認メッセージが表示された場合は、「はい」(または「Yes」)を選んで【Enter】を押してください。

8 【↓】、【↑】で回復ドライブのデバイス名を選んで【Enter】を押す

通常は「Windows Boot Manager」と手順3でセットした回復ドライブのデバイスの2つが表示されます。「Windows Boot Manager」以外のデバイスを選んでください。

Desk Towerでは複数のデバイスが表示されるので、USBのデバイス、または「SATA2」を選んでください。

NECロゴが表示され、「キーボードレイアウトの選択」の画面が表示されます。

！重要

通常のようにパソコンが起動してしまった場合は、回復ドライブのデバイスを選択しなかったことが考えられます。手順4からやりなおしてください。

9 「Microsoft IME」をクリック、またはタップする

10 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリック、またはタップする

11 「トラブルシューティング」が表示されたら、「ドライブから回復する」をクリック、またはタップする

12 「ファイルの削除のみ行う」または「ドライブを完全にクリーンアップする」をタップ、またはクリックする

！重要

通常は「ファイルの削除のみ行う」を選択してください。「ドライブを完全にクリーンアップする」を選択するとセットアップ完了までに非常に長い時間がかかる場合があります。このオプションは装置の売却・譲渡の際にご活用ください。

13 以降は、画面の指示にしたがって操作する**14** 「回復」をタップ、またはクリックする

再セットアップが始まります。

！重要

- 再セットアップ中はパソコンの電源を切らないでください。電源を切ると、パソコンが正常に動作しなくなる場合があります。
- 再セットアップの方法によっては、次のようなセキュリティチップ(TPM)のクリアについての確認画面が表示される場合があります。画面の指示にしたがって、セキュリティチップをクリアしてください。なお、この画面が表示されても問題や故障ではありません。

セキュリティチップクリア確認画面の例

※お使いのモデルにより、表示内容は一部異なります。

A configuration change was requested to Clear this computer's TPM (Trusted Platform Module)
WARNING: Clearing erases information stored on the TPM. You will lose all created keys and access to data encrypted by these keys.
Press F12 to Clear the TPM
Press ESC to reject this change request and continue.

この画面例の場合は、[F12]を押すことでセキュリティチップをクリアします。

(Hybrid Fristaの場合は、画面をタップして、画面にキーボードを表示させて操作してください)

[Esc]を押してキャンセルすることもできますが、再起動するとこの画面が表示される場合がありますので、セキュリティチップをクリアしてください。

セキュリティチップクリア確認画面が表示されない場合は、『ユーザーズマニュアル』をご覧ください。セットアップ後にセキュリティチップのクリアをおこなうことをおすすめします。

再セットアップが完了すると、「これは法的文書です」の画面が表示されます。回復ドライブをパソコンから取り外してください。

「キーボードレイアウトの選択」画面が表示された場合は、回復ドライブを取り外してください。

その後、[Microsoft IME]を選択し、次に表示される「オプションの選択」画面で「続行」を選択すると、「これは法的文書です」の画面が表示されます。

引き続き、第1章の「セットアップする」(p.2)をご覧ください。その後、『ユーザーズマニュアル』第4章の「再セットアップが完了したら」の項目をご覧ください。うえ、操作をおこなってください。

第4章 サービス&サポートのご案内

お客様登録のお願い

「お客様登録」とは、お名前、電話番号、パソコンの型番、製造番号、購入年月日などの情報を、121wareに登録することです。121wareでは「お客様登録」することで、さまざまなメリットを提供しています。

登録のメリット

1 登録料・会費無料

登録料や会費は無料です。

法人のお客様としてご使用の場合も、登録をおすすめします。

2 電話での「テクニカルサポート」

お客様登録をしていただくことで、お電話での「テクニカルサポート」をご利用いただけます。

お電話の方法や相談できる内容については、「NECのサポート窓口へ電話する」(p.67)をご覧ください。

3 あなたのマイページ

マイページは、あなた専用のページです。

登録した商品を元に、あなたのパソコンに合ったサポートやサービスに関する情報が表示されます。

4 NEC Directの優待サービス&ポイントもGet

NEC Directの優待サービスでお買い物。ポイントももらえます。

NEC商品を登録されているお客様は、NEC Directの優待サービスが受けられます。

その他の特典

買い取りサービス

インターネットから簡単に買い取りサービスに申し込みます。

メールニュース

商品広告・活用提案・サポート・キャンペーンなどの情報をお届けします。

※サービス内容などは予告なしに変更される場合があります。

パソコン本体以外の商品の「使い方相談」の無料期間は、各商品の保証書に記載の保証期間となります。

お客様登録をする

！重要

- 次の手順をおこなうにはインターネット接続環境が必要です。
- すでにご登録済みのお客様や121wareお客様登録番号をお持ちのかたは、新規登録をする必要はありません。「マイページ」上部の「ご購入商品を登録してください 保有商品の追加登録はこちらから」をクリックし、必要事項を記入してください。



NECパーソナルコンピュータ(株)は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より、個人情報の適切な取り扱いを行う事業者に付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

- 1 「121ware.com」
(<http://121ware.com/>)にアクセスして、「マイページ」をクリックする



- 2 画面の説明をお読みにになり、「初めての登録はこちら」をクリックする



「ログインID」で、NECが提供するインターネットのサポートサイト「121ware」および「NEC Direct (NECショッピングサイト)」をご利用いただけます。

- 3 ご利用規約を確認し、「上記3件に同意する」の☐をクリックしてから、「次に進む」をクリックする

4 「ご希望ログインID」や「パスワード」などの必要事項を入力し、入力した内容に誤りがないか確認してから、「この内容で登録する」をクリックする

！重要

お使いのパソコンの型番、製造番号、ご購入年月日、お電話番号など必要事項をすべて記入してください。

※Eメールによるサポート情報が必要な場合は、Eメールアドレスを入力してください。

5 登録内容を確認する

画面に表示された「121wareお客様登録番号」を下の欄にメモしてください。

121wareお客様登録番号(10桁の数字)

ご購入いただいた商品の「型番」や「製造番号」、「購入年月日」を下の欄にメモしてください。

型番

製造番号

購入年月日

6 「次に進む」をクリックする

7 内容を確認し、「マイページ」をクリックする

登録が完了したら、121wareがEメールで登録完了通知をお送りいたします。

登録情報の追加・変更はマイページ(<http://121ware.com/my/>)でおこなえます。

お客様登録に関するお問い合わせ先

「121ware(ワントゥワンウェア)登録センター」

電話: ☎ 0120-469-121(携帯電話・PHSでもご利用になれます)

受付時間: 9:00 ~ 17:00(土・日・祝日、および弊社休業日を除く)

※システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。

サービス内容などは予告なしに変更することがあります。最新の情報については、NECパーソナル商品総合情報サイト121ware(<http://121ware.com/>)をご覧ください。

アプリについて 問い合わせる

アプリによってお問い合わせ先が異なります。ご注意ください。

アプリのお問い合わせ先について

1 アプリ会社が直接サポートするアプリ

その提供会社のサポート窓口までお問い合わせください。

2 NECサポート窓口でサポートするアプリ

上記以外のアプリはNECサポート窓口(121コンタクトセンター)でサポートいたします。Windows (オペレーションシステム)もこれに含まれます。

アプリ会社が直接サポートするアプリ

アプリ会社が直接サポートするアプリのサポート窓口は、「LAVIEアプリナビ」の右上の「お問い合わせ」で表示される「添付アプリのサポート窓口一覧」をご覧ください。

「LAVIEアプリナビ」の「添付アプリのサポート窓口一覧」に記載されていないアプリについては、121ware.comの「パソコン添付アプリケーションのお問い合わせ窓口一覧」をご確認ください。

<http://121ware.com/navigate/support/info/othervendor/>

NECのサポート窓口 に電話する

121コンタクトセンター

テクニカルサポート

NEC製のパソコン・周辺機器、ソフトウェアに関する設定方法や使い方、故障診断、修理受付などのテクニカルサポートをおこないます。

！重要

ご利用には、お客様登録(お名前、電話番号、パソコンの型番、製造番号、購入年月日の登録)が必要です。お客様登録の方法は「お客様登録をする」(p.65)をご覧ください。

●電話サポート予約サービス

ご指定の日時に「121コンタクトセンター」からお電話を差し上げるサービスです。お客様のご都合のよい日時をインターネットでご予約いただけます。

※ご予約はNECのWebサポート「121ware.com」(<http://121ware.com/support/reserve-tel/>)からおこなえます。

※予約状況により、お客様のご都合のよい日時に予約できない場合がございます。ご了承ください。

その他の相談

●購入相談

新しいパソコンや周辺機器のご購入についてご相談いただけます。

●回収・リサイクル窓口

不要になったNEC製パソコンの回収・リサイクルに関する問い合わせ窓口です。

お問い合わせ先

121コンタクトセンター

☎ 0120-977-121

音声ガイダンスにしたがって、窓口番号を選択してください。

携帯・PHS・IP電話用0570-000-121(ナビダイヤル:通話料お客様負担)へ

ナビダイヤルをご利用にならない場合は03-6670-6000(通話料お客様負担)へ

※電話番号をよくお確かめの上おかけください。

※システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。

※記載されたサービス内容などは予告なしに変更することがあります。最新の情報については、NEC パーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(<http://121ware.com/121cc/>)をご覧ください。

電話サポートを上手に使うコツ

①事前に質問内容を整理する

このパソコンには「PC修理チェックシート」が添付されています。

パソコンの機種やトラブルの内容、直前に何をしていたか、などを「PC修理チェックシート」に書き留めておくと、技術スタッフとスムーズにやりとができます。

！重要

- 「PC修理チェックシート」は、121wareサイト (<http://121ware.com/support/repair/>) → サービスのご案内 → 3 修理を申し込む)でも入手できます。
- 修理約款をご一読ください。修理約款はPC修理チェックシートの末尾に記載されています。

②パソコンのそばから電話する

技術スタッフが電話で誘導して操作してもらうことが多いので、できれば、パソコンを操作できる場所から電話してください。

③マニュアルを手元に置く

このパソコンや周辺機器、アプリなどのマニュアル(取扱説明書)を手元に集めてから電話していただくと、技術スタッフとのやりとりに役立ちます。

気持ちよくやりとりするために

●落ち着いて受け答える

最初にお名前や「121wareお客様登録番号」、電話番号、使用機種などをお聞きます。その後で、問い合わせをお聞きます。落ち着いて順番にお話しください。

●自分のパソコン習熟度を伝える

技術スタッフがサポートするのにとても参考になります。パソコンを始めたばかり、3年くらいの経験がある、会社で伝票入力ならやったことがある、など、はじめに伝えていただくと時間を節約できます。

●トラブルの説明は根気よく、正確に

「PC修理チェックシート」に書き込んだ内容を読み上げてください。

●原因を決めつけたり、故障と決めつけずに技術スタッフの話を聞く

故障だと思っていても、ちょっとした操作のまちがいであることが意外に多いものです。落ち着いて技術スタッフの指示にしたがってください。

121wareでご購入可能な月額サービス

アプリや周辺機器の使い方などを電話やリモートサポートでアドバイスする月額料金制のサービス「電話相談し放題サービス」をご用意しています。

詳しくは(<http://121ware.com/support/monthly/>)をご覧ください。

目的別問い合わせ先一覧



サービス利用に条件があるものや有料のものが含まれます。各ページで詳細をご確認ください。

お問い合わせ内容	電話番号		詳細説明
NEC製パソコン/周辺機器に関する 使い方のご相談	121コンタクトセンター 0120-977-121 携帯・PHS・IP電話用0570- 000-121(ナビダイヤル:通話 料お客様負担)へ ナビダイヤルをご利用になれ ない場合は03-6670-6000 (通話料お客様負担)へ	テクニカルサポート※	p.67
修理や故障のご相談			
窓口のご案内や購入前のご相談		窓口案内・購入相談	
NEC製パソコンのリサイクルや廃棄 に関するご相談		回収・リサイクル	
訪問サポート「パソコン全国出張 サービス」に関するお問い合わせ、 お申し込み	パソコン全国出張サービス 0120-993-121		p.71
NEC Directでのご購入に関する お問い合わせ	NEC Directコールセンター (フリーコール、携帯電話可能) 0120-944-500		p.71
延長保証サービスのご購入、お問い 合わせ	フリーコールをご利用にならないお客様 03-6670-6670(通話料お客様負担)		
お客様登録に関するお問い合わせ	121ware登録センター 0120-469-121		p.66

※テクニカルサポートのご利用には、お客様登録が必要です。お客様登録の方法についてはp.65をご覧ください。

- ・ システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。
- ・ 記載されたサービス内容は予告なしに変更することがあります。最新の情報については、NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(<http://121ware.com/>)をご覧ください。



修理を申し込む

121ware.comで修理を申し込む

121ware.comの「修理サービス」
(<http://121ware.com/support/repair/>) から修理をお申し込みください。「NECあんしんサービス便」がご利用いただけます。
ご購入後、1年未満の場合は、修理品に保証書原本(販売店印があるもの)または販売店の発行する領収書(購入日がわかるもの)を同梱してください。

インターネットが使えないときは

添付の「PC修理チェックシート」に必要事項を記入後、121コンタクトセンターのテクニカルサポート(p.67)にお電話ください。修理が必要となったときは、そのまま修理をお申し込みください。「NECあんしんサービス便」がご利用いただけます。
パソコン引渡しまでに、データのバックアップや周辺機器の取り外しなど、引渡しの準備をお願いいたします。

！重要

修理約款をご一読ください。修理約款はPC修理チェックシートの末尾に記載されています。

宅配便引取修理 NECあんしんサービス便

玄関先でパソコンをお預かりし、約1週間でお届けします。梱包作業も配送担当者がおこなうサービスです(送料無料・梱包料無料)。NECサービスセンターで集中修理をおこなっているから安心です。

！重要

- 修理の内容によっては1週間以上の日数を要する場合があります。
- 修理代金は、お届け時に代金引換でお支払い願います(一部離島を除く)。
- 必ず修理約款にご同意の上、修理をお申し込みください。

- ケーブルの取り外しや設置、故障品の玄関までの移動は、お客様ご自身でおこなっていただきます(ただし、当社指定の32型以上のディスプレイ体型大型パソコンの移動のみ宅配業者がおこないます)。
- 故障交換した部品はお返ししません。

パソコンやデジタルカメラのデータを誤って消去してしまったり、ハードディスクが破損してしまっても、まだ諦めないでください。AOSリーガルテック株式会社との提携による「データ復旧サービス」(有料)をご活用ください。
(<http://121ware.com/navigate/support/restoration/>)

訪問サポート (パソコン全国出張サービス)

パソコン全国出張サービス(有料)

●お申し込み

☎ 0120-993-121
年中無休 9:00 ~ 21:00

パソコン全国出張サービスは、パソコンやタブレットの使い方がわからない時、トラブルが起こってお困りの時に、サポートスタッフがお客様の自宅へお伺いして、その場でサポートする有料のサービスです。

●ご相談例

- ・新しく購入したパソコンに、今まで使っていたパソコンのデータを移したい。
- ・インターネットにつながらない、メールが送れない。
- ・パソコンやタブレットの操作を学びたい。
- ・スマートフォンやタブレットを無線LANでインターネットにつなげたい。
- ・レコーダーに録画した番組をタブレットで見たい。
- ・スマートフォンで撮影した写真をテレビの大画面で見たい。
- ・離れて暮らす家族や友人と、互いに顔を見ながら話したい。

サポートメニューや料金については、以下のホームページまたは電話にてご確認をお願いします。

<http://121ware.com/support/zenkoku/>

！重要

- 出張のみのサポートです。
- 一部地域、離島におきましては、別途料金が発生する場合がございます。
- サービス内容などは予告なしに変更することがあります。
- 本出張サポートにはハードウェア修理は含まれません。

延長保証サービス

メーカー保証サービスパック(有料)

通常のメーカー保証(無料)は、修理料金・集配料金ともに1年間です。購入したら万一来て、メーカー保証の期間を延長しましょう。

メーカー保証の範囲内の故障*であれば、何度でも引取修理します。引取の際は、指定業者がパソコンの梱包作業もおこないます。送料、梱包箱も無料です。修理受付は121コンタクトセンターへご連絡ください。

※ 正常なご使用状態のもとでパソコンが故障した場合が対象です。天災や取扱いの不注意による破損・損傷は含みません。使用条件によっては、別途費用が発生します。

延長保証サービスの購入・お問い合わせ

申し込み期間は、パソコンお買い上げから1年未満です。延長サービスの申し込みには、お客様登録と、パソコンに同梱されている保証書*が必要となります。

※「お買い上げ日」「販売店印」が空欄の場合、「パソコンのご購入日が確認できる書類のコピー(購入店の領収書、NEC Directの納品書等)」が必要です。

※ 保証書はなくさないように大事に保管してください。

NEC Direct

<http://www.necdirect.jp/service/warranty/>

NEC Directコールセンター

☎ 0120-944-500

受付時間：9:00～18:00

※ 音声ガイダンスにしたがって操作してください(フリーコールのみ)。

フリーコールをご利用いただけないお客様は03-6670-6670(通話料お客様負担)へ

※ ゴールデンウィーク・年末年始または、NEC Direct 指定休日は休業させていただきます。

●サービス利用にあたってのご注意

- ・ご購入前にお手持ちのパソコンが対象機種となっているか、ご確認ください。NEC Refreshed PC(再生パソコン)は、対象となりません。
- ・パソコンに同梱する「パーソナルコンピュータ保証書」記載の購入日(LAVIE Directシリーズの場合は、「納品書」記載の納入日)より1年未満での注文成立が条件です。
- ・サービスパックのご購入者のご利用者が異なる場合、またはサービスパックをオプション購入(対象パソコンと別途購入)する場合は、サービスパック到着後30日以内に登録申し込み^{*}をおこなう必要があります。本登録申し込みがない場合や、延長保証書をなくされたかたは、サービスを受けられません。
※登録申込書、パーソナルコンピュータ保証書(コピー)(「お買い上げ日」「販売店印」が空欄の場合には、対象パソコンの購入日が確認できる書類のコピー(購入店の領収書、NEC Directで購入された場合は納品書)の2点または3点)を登録センターに郵送
- ・正常な状態のパソコンにのみ加入できます。故障した後からは加入できません。

121wareでご購入可能な月額サービス

メーカー保証を最大5年間に延長できる月額料金制のサービス「延長保証サービスプラス」をご用意しています。

詳しくは(<http://121ware.com/support/monthly/>)をご覧ください。

パソコンに保存してあったデータを喪失された場合、復旧にかかる費用の一部を補償する「データ復旧安心サービスパック」もあります。申し込み期間は、パソコンお買い上げ日から90日以内です。

詳しくは(<http://www.necdirect.jp/service/data/>)をご覧ください。

アフターケアについて

保守サービスについて

保守サービスについては、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。
NECサポート窓口(121コンタクトセンター)について  第4章の「NECのサポート窓口に電話する」(p.67)

保守サービスに依頼するときの注意

NECサポート窓口(121コンタクトセンター)などにこのパソコンの修理を依頼する場合は、設定したパスワードを解除しておいてください。

消耗品と有寿命部品について

このパソコンには、消耗品と有寿命部品が含まれています。

消耗品は、使用頻度や使用量により消耗の進行が異なります。お客様ご自身でご購入いただき、交換していただくものです。本体の保証期間内であっても有償になります。

有寿命部品は、使用頻度や経過時間、使用環境によって摩耗、劣化の進行に大きな差が生じ、修理による再生ができなくなる部品です。本体の保証期間内であっても部品代は有償になる場合があります。詳しくは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)の修理受付窓口にご相談ください。安定してご使用いただくためには、定期的な保守による部品交換が必要になります。特に長期間連続して使用する場合には、安全などの観点から早期の部品交換が必要です。

本製品使用のアルミ電解コンデンサは、有寿命部品です。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇に至り、異臭や発煙の発生する場合

があります。その場合には直ちに使用を中止し修理を依頼してください。(尚、アルミ電解コンデンサの交換は保守部品単位になります。)

種類	該当品または部品 (代表例)
消耗品	フロッピーディスク CD-ROMディスク DVD-ROMディスク メモリーカード バッテリー 乾電池など
有寿命部品	液晶ディスプレイ ハードディスクドライブ 光学ドライブ キーボード マウス ファン NXパッド アルミ電解コンデンサが使用されている ユニット(ディスプレイ、光学ドライブ、 ハードディスクドライブ/SSD、電源、 ACアダプタ、マザーボード、グラフィック ボードに含まれる内蔵基板など)

※記載部品は代表例です。機種により構成部品が異なります。詳しくは、「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「仕様一覧」-「仕様一覧について」をご覧ください。

消耗品や有寿命部品に関する注意

- ・ 有寿命部品の交換時期の目安は、1日8時間のご使用で1年365日として約5年です。上記期間はあくまでも目安であり、上記期間中に故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。
また、長時間連続使用などのご使用状態や、温湿度条件などのご使用環境によっては早期に部品交換が必要となり、製品の保証期間内であっても有償となることがあります。
- ・ 本製品の補修用性能部品の保有期間は、パソコン本体、オプション製品については製造打切後6年です。

24時間以上の連続使用について

- ・本製品は24時間連続使用を前提とした設計になっておりません。

24時間連続稼働した場合、標準保証の対象外となり、製品保証期間内であっても有償修理となります。

液晶ディスプレイのドット抜けについて

液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術で作られていますが、画面の一部にドット抜け*（ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点）が見えることがあります。また、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

※一般社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)のガイドラインにしたがい、ドット抜けの割合を「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「仕様一覧」-「仕様一覧について」に記載しています。

Desk Towerで液晶ディスプレイが添付されていないモデルの場合は、お使いのディスプレイのマニュアルをご覧ください。

ガイドラインの詳細については、以下のホームページをご覧ください。

- ・「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」

(http://home.jeita.or.jp/page_file/20110511155520_QPHs9e7Z80.pdf)

パソコンの売却、処分、改造について

パソコンを他人に売却、処分するときの注意事項を説明します。また、パソコンの改造はおこなわないでください。

このパソコンを売却するには

当社はご使用済みパソコンの買い取り・買い替えサービスを提供しております。サービスの内容や買い取り価格については、次のホームページをご覧ください。

(<http://121ware.com/support/recyclesel/>)

買い取り後は、再生しリフレッシュ PCとして再利用されます。リフレッシュ PCについては、次のホームページをご覧ください。

(<http://121ware.com/refreshed-pc/>)

パソコンを譲渡する場合の注意

パソコンを譲渡する際には次の点に注意してください。

- ・パソコン内のハードディスクには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように、譲渡の際にはこれらの情報を削除することをおすすめします。

このパソコンのハードディスクのデータを消去する方法について  『ユーザーズマニュアル』第4章の「再セットアップメディアを使って再セットアップする」-「ハードディスクのデータ消去」

- ・第三者に譲渡(売却)する製品をお客様登録している場合は、121ware.comのマイページ(<http://121ware.com/my/>)の保有商品情報が削除してください。
- ・ハードディスクやメモリーカード上のソフトウェア(OS、アプリなど)を削除することなく譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。十分な確認をおこなってください。

このパソコンを譲渡するには

譲渡するお客様へ

このパソコンを第三者に譲渡(売却)する場合は、次の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと。
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと。
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除した後譲渡すること(本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)。

譲渡を受けたお客様へ

NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(<http://121ware.com/my/>)にアクセスし、登録をお願いします。

お客様登録の方法について  第4章の「お客様登録のお願い」(p.65)

このパソコンを廃棄するには

本製品は「資源有効利用促進法」に基づく回収再資源化対応製品です。PCリサイクルマークが銘板(パソコン本体の背面や左側面、底面にある型番、製造番号が記載されたラベル)に表示されている、またはPCリサイクルマークのシールが貼り付けられている弊社製品は、弊社が責任を持って回収、再資源化いたします。希少資源の再利用のため、不要になったパソコンのリサイクルにご協力ください。



当該製品をご家庭から排出する場合

弊社規約に基づく回収・再資源化にご協力いただく場合は、別途回収再資源化料金をご負担いただく必要はありません。

詳細については次のサイトや窓口を確認してください。

廃棄時の詳細について

NECパーソナル商品総合情報サイト

「121ware.com」

(<http://121ware.com/support/recyclese1/>)

廃棄についてのお問い合わせ

NECサポート窓口(121コンタクトセンター)

詳しくは、(<http://121ware.com/121cc/>)をご覧ください。

当該製品が事業者から排出される場合 (産業廃棄物として廃棄される場合)

当社は資源有効利用促進法に基づき、当社の回収・リサイクルシステムにしたがって積極的に資源の有効利用につとめています。廃棄時の詳細については、下記のホームページで紹介している窓口にお問い合わせください。

(<http://jpn.nec.com/eco/ja/product/recycle/it/index.html>)

※本文に記載された電話番号や受付時間などは、将来予告なしに変更することがあります。

ハードディスク上のデータ消去に関する ご注意

！重要 パソコン廃棄・譲渡時の記載基準について

本内容は「パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意」の趣旨に添った内容で記載しています。詳細は以下のJEITA(一般社団法人 電子情報技術産業協会)の文書をご参照ください。

(http://home.jeita.or.jp/page_file/20110511155520_8vAEy2Fi5d.pdf)

お客様が廃棄・譲渡などをおこなう際、ハードディスク上の重要なデータの流出トラブルを回避するために、記録された全データをお客様の責任において消去することが重要です。データを消去するためには、専用ソフトウェアまたはサービス(ともに有償)を利用するか、ハードディスクを物理的に破壊して、読めないようにします。なお、物理的に破壊する場合、専門技術が必要になります。また、お客様のけが防止のため、専門業者へ依頼することを推奨します。

このパソコンでは、再セットアップメディアを作成して、ハードディスクのデータ消去が可能です。

「データやファイルの削除」、「ハードディスクの初期化(フォーマット)」、「パソコンの再セットアップ」などの操作をおこなうと、記録されたデータの管理情報が変更されるためにWindowsでデータを探すことはできなくなりますが、ハードディスクに磁気的に記録された内容が完全に消えるわけではありません。

このため、データ回復用の特殊なソフトウェアを利用すると、ハードディスクから消去されたはずのデータを読み取ることが可能な場合があり、悪意のある人によって予期しない用途に利用されるおそれがあります。

再セットアップメディアによるハードディスクのデータ消去について  『ユーザーズマニュアル』第4章の「再セットアップメディアを使って再セットアップする」-「ハードディスクのデータ消去」

地上デジタル放送で使用する 個人情報の消去に関するご注意

TVモデルでは、お客様が廃棄・譲渡などをおこなう際、地上デジタル放送のデータ放送で使用した個人情報を消去することが必要になります。個人情報の消去にはSmartVisionを使用します。

SmartVisionで個人情報を消去する方法について  『テレビを楽しむ本 活用編』の「個人情報を消去する」

パソコンの改造はおこなわない

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外になることがあります。

索引

数字

121ware.com	74、75
121コンタクトセンター	67、73

アルファベット

B

BIOS(バイオス)の初期化	48
----------------	----

L

LAVIEアプリナビ	26、38
------------	-------

M

Microsoft Office	28
Microsoft アカウント	5、24

N

NECのサポート窓口	67
------------	----

S

SSID	2、22
------	------

W

WEPキー	3
Windows 10	39
Windows Update	41
WPAキー	3

かな

あ

アフターケア	73
暗号化キー	3
暗号キー	3
ウイルス	45
お客様登録	65

か

回復ドライブ	36
画面	54
画面消灯ボタン	54
画面消灯モード	54
輝度	54

機内モード	21
強制終了	44

さ

再セットアップ	57
再セットアップメディア	33
サポート窓口	67
ストア	41
セキュリティキー	3
セットアップ	1

た

ディスプレイ	54
電源	44、51
電源スイッチ	1
電源ランプ	1
電源を入れる	32
電源を切る	30

な

ネットワークキー	3
ネットワークセキュリティキー	3、23
ネットワーク名	2、22

は

パスワード	55
パソコンのいろは	39
バックアップ	42
バッテリー	53
フリーズ	44

ま

マウス	12
マウス接続設定	14、16

や

用語集	39
-----	----

ら

ライセンス認証	20
---------	----

わ

ワイヤレスLAN	22
----------	----

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

ローマ字変換表

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	が	ざ	だ	ば	ぱ
A	KA	SA	TA	NA	HA	MA	YA	RA	WA	GA	ZA	DA	BA	PA
い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を	ぎ	じ	ぢ	び	び
I	KI	SI・SHI	TI・CHI	NI	HI	MI	YU	RI	WO	GI	ZI・JI	DI	BI	PI
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	ん	ぐ	ず	づ	ぶ	ぶ
U	KU	SU	TU・TSU	NU	HU・FU	MU	YO	RU	NN	GU	ZU	DU	BU	PU
え	け	せ	て	ね	へ	め		れ		げ	ぜ	で	べ	ぺ
E	KE	SE	TE	NE	HE	ME		RE		GE	ZE	DE	BE	PE
お	こ	そ	と	の	ほ	も		ろ		ご	ぞ	ど	ぼ	ぽ
O	KO	SO	TO	NO	HO	MO		RO		GO	ZO	DO	BO	PO

あ、い、やなどの小さい文字だけを入力するときは、直前にキーボードの【L】か【X】を押す。

例：あ→LA、ゆ→LYU

きゃ、きゅ、しゃなどは、間に【Y】を押す。

例：きゃ→KYA、きゅ→KYU(しゃ、しゅ、しょは、間に【H】を押しても入力できます)

「ディ」は「DHI」と打つ。「デ」と「ィ」に分けて、「DE」、「LI」と打つ方法もある。また、小さい「っ」は、次の文字を繰り返して打つ。

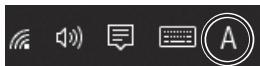
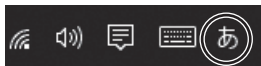
例：きっかけ→KIKKAKE

入力する文字を切り換える

【半角/全角】を押す。

日本語を入力できる状態と半角英数字を入力できる状態が切り換わります。

状態はここで確認できます。



※ お使いのモデルにより画面表示が異なる場合があります。

パソコンライフに安心をプラスする

121ware 月額サービス

特徴 1

うれしい初月無料

特徴 2

月額だから
気軽に申し込み

特徴 3

セットでのご利用で
さらにオトク

データや個人情報を守るサービス

パソコンに入っている、お客様の大切なデータの保護やセキュリティ対策などにデータ保護に役立つサービスを用意しています。

故障や操作ミスによる
データ消失に対して

備える !!

インターネットウィルス
から

守る !!

遠隔で

消去する !!

商 品	月額料金 (税抜)	内 容
データ復旧サービス月額版 (スタンダード)	300円	万一データが消えてしまった場合に、通常1回あたり10～25万円 ほどかかるデータ復旧費用を無料で利用できるサービスです。
遠隔データ消去サービス	300円	パソコンが盗まれてしまったときの情報漏えい対策です。
マカフィー・セキュリティスイート (セキュリティ対策アプリ)	500円 (3ユーザー)	インターネットやメールを安全におこなうには、セキュリティ対 策ソフトが必要です。

※価格は税抜表示となっております。価格には別途消費税がかかります。

メーカー保証を最大5年間に延長できるサービス

通常1年間のメーカー保証を最大5年間に延長するサービスです。

保証対象のPCの発売日から4年2ヶ月以内なら加入可能な「延長保証サービス(メーカー保証)プラス」と、
落下・水こぼし・天災も特別保証する「延長保証サービス(安心保証)プラス」(PC購入後60日以内なら加入
可能)の2種類のサービスをご用意しています。

●サービスの詳しい内容や最新情報、お申込みについては、こちらをご覧ください。

<http://121ware.com/support/monthly/>

※掲載されたサービス内容、価格などは予告なしに変更することがあります。



* 8 1 1 1 9 0 1 3 0 A *

初版 2016年 9月

NEC

853-811190-130-A

Printed in Japan

NECパーソナルコンピュータ株式会社
〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX

このマニュアルは、再生紙を使用しています。